

令和5年 7月~8月

2023 組合員大会



©みんなのよい食プロジェクト



JALしまね
出雲地区本部

次第

1. 開会のあいさつ
2. JAしまね出雲地区本部
事業概況DVD上映
3. 地元代表あいさつ
4. 役員あいさつ
5. 意見交換
6. 閉会のあいさつ

JAしまね 基本理念

「人と自然が共生する、光り輝く未来の創造」

1. 地域の資源を生かし、
希望と活力に満ちた農業を実現します
1. 地域の文化を守り、
心豊かに安心して暮らせる地域社会を創造します
1. 水と緑と人を育み、
豊かな大地と食を次世代に引き継ぎます

目次

○事業報告

JAしまね 第9事業年度 事業報告

・事業活動の概況	5
・組織の概要	9
組合員の状況(組合員の数、出資口数)	9
役員の状況	10
職員の状況	10
組織の構成(組合の機構)	11

出雲地区本部 第9事業年度 事業報告

・事業の概況	15
・令和4年度 事業活動の内容	17
・令和4年度 営農センター活動報告	22
・損益の状況	26
・事業別の明細	27
・組織の概要	30
組合員の状況(組合員数、出資口数)	30
地区別 組合員数・戸数一覧表	31
理事・地区本部運営委員の状況	32
職員の状況	32
組合員組織	33
機構図	34

○事業計画

JAしまね 第10事業年度 事業計画

・基本方針	37
・総合収支計画	40

出雲地区本部 第10事業年度 事業計画

・基本方針	43
・令和5年度 営農センター活動方針・重点事項	49
・事業計画	52
・総合損益計画	54

○各部からのお知らせ

・営農部	57
・自動車燃料部	68
・生活部	72
・出雲統括支店	77
・企画総務部	94

○JAしまね SDGs目標達成に向けた取り組み

	101
--	-----

JALしまね

第9事業年度 事業報告

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

事業活動の概況

組織の概要

組合員の状況(組合員の数、出資口数)

役員の状況

職員の状況

組織の構成(組合の機構)



JALしまね

事業活動の概況

組合の事業活動の概況に関する事項

当該事業年度の末日における主要な事業活動の内容と成果

〈JAを巡る情勢〉

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症が拡大・収束を繰り返すなかでウィズコロナへ行動様式が移行するなか、景気は緩やかに回復が続いていました。しかし、ロシア軍によるウクライナ侵攻以降、国際情勢の緊迫、加えて急激な円安が進んだことにより、肥料・飼料をはじめとした資源価格は高騰を続け、農業経営に深刻な影響を与えました。

島根県内の経済においては、ウィズコロナの下、個人消費や雇用情勢等持ち直しつつあり、全体的に回復基調の兆しが見受けられますが、国際情勢等を踏まえた為替や物価の動向、再度のコロナ感染症拡大等のリスクについて、引き続き注視していく必要があります。

農業情勢においては、5月から6月にかけての降雹被害、7月・8月の全国域の大雨被害、9月の台風被害、1月には大雪被害等により、各地で農産物・農業施設等に甚大な被害をもたらした他、10月には岡山県の農場を発端に発生した鳥インフルエンザが例を見ない速さで蔓延しており、復興・防疫の取り組みを引き続き進めていく必要があります。

JAグループにおいては、引き続き「不断の自己改革」に全力で取り組むことを通じ、農業生産基盤の確立、地域・組織・事業基盤の確立、経営基盤の強化をすすめるとともに、わが国の食と農に対する国民理解の醸成と国消国産の確立に向けた取り組みをすすめました。

〈主な事業活動と成果〉

令和4年度は、「第3次農業戦略実践3カ年営農計画」の初年度として、鍵となる園芸振興、担い手確保・育成、また営農指導と経営指導を通じた農業者の所得増大、農業生産の拡大に向けた取り組みを実施しました。

販売事業について、米穀は令和4年産の島根県における水稻の作況指数が101（前年100）となり、主食用の収穫量は83,600tで、前年産比2,400tの減となりました。また、4年産米の集荷数量は令和5年3月末現在で33,900tとなり、出荷契約に対する集荷進捗は94.9%、前年対比では96.3%となりました。

園芸は、島根ぶどうは継続的にSNSを活用した消費宣伝を行ったことや、高単価の早い時期への出荷誘導を行い、デラウェアについてはkg単価において過去最高を更新する1,423円（税別）となりました。島根ぶどう全体では、シャインマスカットが大きく伸びたこともあり、14年ぶりに販売金額20億円を達成することが出来ました。

玉ねぎは、広域調製保管施設の稼働開始に伴い、面積拡大、販売額の大幅な増加につながりました。

西条柿については、生産者と共に3年ぶりとなる量販店での販売促進に取り組みました。

畜産は、コロナ禍による外食産業を中心とした消費減退や円安の影響を受けた飼料価格高騰など自助努力で回避できない大きな問題が次々と畜産経営に影響を与えるなか、生産者組織・関係機関と共に畜産物の消費拡大と、購買者誘致・肉質データ提供による有利販売等販路拡大に取り組みました。また、酪農に関しては、乳業メーカーとの乳価値上げ交渉について指定生乳生産者団体である中国生乳販連（中国生乳販売農業協同組合連合会）を通じて行い、生乳1kg当り15円の要求に対し、令和4年11月から10円/kgの回答を了承しました。

肥料・農薬については、昨年に引き続き肥料統一銘柄7品目、農薬統一銘柄8品目を継続して選定し、品目集約による価格低減を図り、組合員へ還元しました。また、価格低減となる担い手直送超大型規格農薬の普及に取り組みました。

なお、肥料・飼料価格高騰を受け、JAしまね独自による「肥料・飼料高騰対策」を実施し、農家支援を行いました。

農機事業は全農とJA共同出資の県域会社設立に向け、全農及び地区本部、子会社と協議を進めました。

信用事業では、貯金の大宗を占める個人貯金については、総合事業体であるJAの特性を活かし、「しまね和牛」をプレゼントするキャンペーンを実施し、農畜産物消費拡大、農家所得の向上に取り組みました。

貸出金については、コロナ対策及び原油や飼料・肥料等の価格高騰対策として、「令和4年度新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰等対策資金（県制度資金）」の取扱いを開始し、自然災害対策としては「令和4年3月暴風農業被害対策資金（県制度資金）」「令和5年1月大雪農業被害対策資金（県制度資金）」の取扱いを開始し、影響を受けた農業者の支援に取り組みました。

共済事業は、担い手経営体や個人農業者に対し、農業経営に関わる様々なリスクへの診断を行う「農業リスク診断活動」に取り組むとともに、「JAしまねこども倶楽部」を通じた子育て支援や次世代との繋がりづくりに努めました。

くらしの活動では、コロナ禍での活動制限が少しずつ緩和されるなか、豊かなくらし・地域づくりを目的とし、「食と農に関する活動」「地域貢献活動」「支店ふれあい活動」を三本柱に地域活性化の核となる取り組みとしてすすめてきました。また、家の光・日本農業新聞等の教育資材を活用し、研修や学習活動を実施しました。

こうした取り組みの結果、販売品販売・取扱高が380億42百万円、購買品供給高が330億18百万円、貯金残高が1兆98億74百万円、貸出金残高が2,819億39百万円、長期共済保有高2兆9,059億21百万円となりました。また、財務状況の安全性を示す指標である自己資本比率は13.30%となりました。

収支面については、事業利益が2億35百万円、経常利益は16億5百万円となり、当期剰余金は8億22百万円となりました。

なお、取崩基準に基づく目的積立金の取崩については、固定資産減損損失等にかかる経営基盤強化積立金の取崩4億49百万円等を行い、当期末未処分剰余金は19億76百万円となりました。

財務・事業成績の推移

(単位：百万円)

区分	項目	第6事業年度 (令和元年度)	第7事業年度 (令和2年度)	第8事業年度 (令和3年度)	第9事業年度 (令和4年度)	
財務	事業利益	474	962	575	235	
	経常利益	1,987	2,307	1,901	1,605	
	当期剰余金	992	1,716	675	822	
	総資産	1,114,801	1,109,021	1,138,905	1,114,893	
	純資産	77,103	79,681	78,694	76,196	
信用事業	貯金	976,761	996,444	1,011,169	1,009,874	
	預金	539,985	550,897	576,348	553,660	
	貸出金	286,465	283,689	279,400	281,939	
	有価証券		150,038	137,188	147,067	143,308
		国債	70,673	63,069	52,865	52,945
	その他	79,365	74,119	94,201	90,363	
共済事業	長期共済保有高	3,313,661	3,183,784	3,045,745	2,905,921	
	短期共済新契約掛金	9,615	9,311	9,054	8,951	
購買事業	購買品供給高	32,091	31,320	28,557	33,018	
販売事業	販売品販売・取扱高	38,694	37,996	38,252	38,042	

(注1) 貯金は譲渡性貯金を含む。

(注2) 購買品供給高及び販売品販売高は総額で記載しており、損益計算書における金額とは一致しません。

単体自己資本比率

当組合の単体自己資本比率 13.30% (令和5年3月31日現在)

部門別損益計算書（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

（単位：千円）

区分	計	信用事業	共済事業	農業関連事業	生活 その他事業	営農指導 事業	共通管理 費等
事業収益 ①	63,163,328	9,474,992	6,760,451	24,535,843	22,027,248	364,792	
事業費用 ②	39,343,277	1,698,291	585,992	20,105,440	16,426,902	526,650	
事業総利益 (① - ②) ③	23,820,050	7,776,700	6,174,458	4,430,403	5,600,346	△ 161,858	
事業管理費 ④	23,584,802	6,421,772	4,085,072	5,925,943	5,930,181	1,221,832	
(うち減価償却費 ⑤)	(1,757,071)	(241,160)	(114,718)	(844,841)	(494,363)	(61,987)	
(うち人件費 ⑤')	(15,440,364)	(4,201,285)	(3,356,975)	(3,253,518)	(3,616,533)	(1,012,051)	
※うち共通管理費 ⑥		1,393,352	839,190	1,269,394	1,260,011	137,013	△ 4,898,963
(うち減価償却費 ⑦)		(109,205)	(65,772)	(99,490)	(98,755)	(10,738)	(△ 383,962)
(うち人件費 ⑦')		(565,690)	(340,704)	(515,364)	(511,554)	(55,626)	(△ 1,988,940)
事業利益 (③ - ④) ⑧	235,248	1,354,927	2,089,386	△ 1,495,540	△ 329,834	△ 1,383,690	
事業外収益 ⑨	1,856,063	498,457	308,871	495,789	497,485	55,459	
※うち共通部分 ⑩		493,529	297,244	449,623	446,299	48,530	△ 1,735,227
事業外費用 ⑪	485,805	125,979	75,888	136,152	130,164	17,620	
※うち共通部分 ⑫		125,834	75,787	114,639	113,792	12,373	△ 442,427
経常利益 (⑧+⑨-⑪) ⑬	1,605,505	1,727,405	2,322,369	△ 1,135,904	37,485	△ 1,345,851	
特別利益 ⑭	1,024,855	285,127	171,727	267,608	257,841	42,550	
※うち共通部分 ⑮		285,127	171,727	259,761	257,841	28,037	△ 1,002,495
特別損失 ⑯	1,441,475	375,253	225,980	389,207	341,704	109,329	
※うち共通部分 ⑰		375,206	225,980	341,827	339,300	36,895	△ 1,319,210
税引前当期利益 (⑬+⑭-⑯) ⑱	1,188,885	1,637,279	2,268,116	△ 1,257,503	△ 46,377	△ 1,412,629	
営農指導事業分配額 ⑲		405,617	358,428	307,062	341,519	△ 1,412,629	
営農指導事業分配後 税引前当期利益 (⑱ - ⑲) ⑳	1,188,885	1,231,661	1,909,687	△ 1,564,566	△ 387,896		

(注) 1. 共通管理費等及び営農指導事業の他部門への配賦基準等

(1) 共通管理費等

「人頭割(1/3)+共通管理費配賦前の人件費を除いた事業管理費割(1/3)+事業総利益割(1/3)」

(2) 営農指導事業

「均等割(1/2)+事業総利益割(1/2)」

2. 配賦割合(1.の配賦基準で算出した配賦の割合)

(単位：%)

区分	信用事業	共済事業	農業関連事業	生活その他事業	営農指導事業	計
共通管理費等	28.44	17.13	25.91	25.72	2.80	100.00
営農指導事業	28.71	25.37	21.74	24.18		100.00

組織の概要

組合員の状況

① 組合員の数

(単位：組合員数)

資格区分		前期末	当期増加	当期減少	当期末	
正組合員	個人	59,448	511	2,477	57,482	
	法人	農事組合法人	246	3	4	245
		その他の法人	248	16	6	258
	計	59,942	530	2,487	57,985	
准組合員	個人	158,299	2,114	4,680	155,733	
	農業協同組合	-	-	-	-	
	農事組合法人	18	-	1	17	
	その他の団体	1,784	16	83	1,717	
	計	160,101	2,130	4,764	157,467	
合計		220,043	2,660	7,251	215,452	

② 出資口数

(単位：口)

資格区分		当期首	当期増加	当期減少	当期末	
正組合員	個人	15,480,475	227,613	651,948	15,056,140	
	法人	農事組合法人	27,719	531	238	28,012
		その他の法人	30,137	693	1,625	29,205
	計	15,538,331	228,837	653,811	15,113,357	
准組合員	個人	5,885,592	277,838	285,370	5,878,060	
	農業協同組合	-	-	-	-	
	農事組合法人	1,468	11	11	1,468	
	その他の団体	90,211	299	3,217	87,293	
	計	5,977,271	278,148	288,598	5,966,821	
処分未済持分		146,874	136,552	146,874	136,552	
合計		21,662,476	643,537	1,089,283	21,216,730	

摘要： (1) 出資一口金額 1,000 円
 (2) 当期末払込済出資総額 21,216,730,000 円

役員の状況

(単位:人)

区 分		当 期 末
理事	常 勤	17
	非 常 勤	23
	計	40
監事	常 勤	2
	非 常 勤	4
	計	6
合 計		46

職員の状況

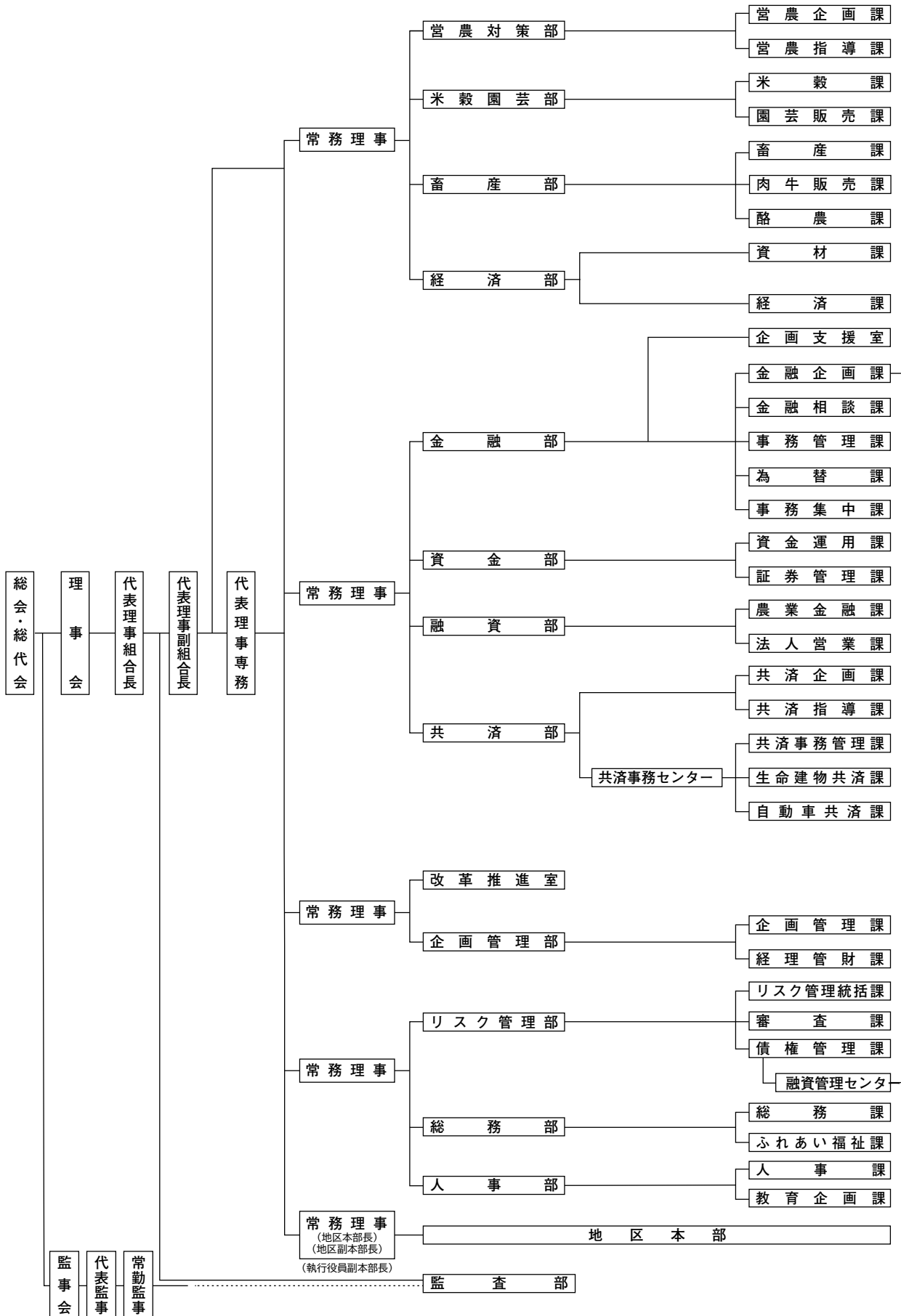
(単位:人)

区 分	前 期 末	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末
参 事	-	-	-	-
正 職 員	1,729	50	135	1,644
嘱託・臨時職員	1,353	97	206	1,244
計	3,082	147	341	2,888

組織の構成 (組合の機構)

JAしまねの機構図

令和5年3月31日現在



JALまね 出雲地区本部

第9事業年度 事業報告

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

事業の概況

令和4年度 事業活動の内容

令和4年度 営農センター活動報告

損益の状況

事業別の明細

組織の概要

組合員の状況(組合員数、出資口数)

地区別 組合員数・戸数一覧表

理事・地区本部運営委員の状況

職員の状況

組合員組織

機構図



事業の概況

事業活動の概況に関する事項

農業従事者の減少や外部環境の変化に伴い、農業生産基盤の脆弱化が懸念されるなか、持続可能な農業を実現するため、引き続き「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を柱とした自己改革に取り組み、組合員から信頼され必要とされる組織を目指し事業運営を行いました。

人口減少や事業収益の急激な減少に伴い、農業振興支援を継続するための経営基盤強化対策として、中学校区域単位での1拠点の基本とする支店・ふれあい店の店舗再編を進めました。その第1ステップとして、令和4年度ではふれあい店14店舗の無人化、7支店のランチインブランチ方式(店舗内店舗)への移行を実施しました。

農業関連では、10月に鹿児島県で行われた第12回全国和牛能力共進会に管内から6頭が出品され、総合評価群肉牛の部において全国1位、脂肪の質評価群、去勢肥育牛においていずれも全国2位を受賞する快挙となりました。また、農畜産物の生産振興及び多様な農業者の育成・確保を推進するため、国・県・市の補助事業活用による農業者支援や今後普及が期待されるスマート農業技術の実証に取り組みました。

地域貢献としては、コロナ禍により困窮する学生や子ども食堂への支援や、出雲市へカーブミラーの贈呈、農業者・女性部健康診断を実施するなど積極的に取り組みました。

令和4年度の業績還元については、肥料価格高騰対策とした予約肥料の価格の一部支援をはじめ、各地区農業祭への助成、ラピタポイント5倍デーやガソリン値引券の配布など、組合員・利用者へ約2,900万円を還元しました。

① 営農指導事業

GAPを活用した「安全・安心な農産物づくり」の一環として、現在7組織が「美味しまね認証」を取得しています。「美味しまね認証ゴールド」未取得の4組織に対して上位認証移行に向けた研修会を開催しました。また、農産部会の田もち会、稲作研究会の会員と共同で個人認証取得に向けた研修会を開催しました。

米穀では、倉庫大口奨励やカントリー利用奨励などの集荷対策を実施し、引き続き米集荷拡大に取り組みました。

そのほか、島根県産地創生事業を活用した菌床しいたけハウス(2棟)の導入支援を行いました。

② 購買事業

生産購買事業では、県下統一品目に銘柄を集約し引き続き価格低減に努めました。また、TACと連携し、営農組合や担い手農家に対して、肥料の大型車直送、農薬の大型規格品を推進することでコスト低減を行いました。

ラピタでは、「安全・安心・新鮮」な地元産品の販売拡充に取り組みむとともに、11月にはラピタ本店のリニューアルを実施し、魅力ある店舗づくりに努めました。

葬祭事業では、利用者のニーズを的確に把握し、多様化する葬儀形態に対応するよう努めました。さらに、葬儀後の法要ギフト等の提案を「アフター葬儀」として一体的に捉え、丁寧な対応を心がけました。

LPガス事業では、ガス機器のリース普及と他燃料からの燃料転換に取り組み、保安業務ではガスの集中監視システムの更新を計画的に行い体制強化に努めました。

石油事業では、LINE会員に向けた様々なキャンペーンを発信し、会員数を増やしました。また、対応するQRコード決済の種類を増やした事で利用者の利便性を高めました。

自動車事業では、コロナ禍及び部品不足による新車納期遅れの対策として、中古車取扱い強化に取り組みました。

③販売事業

従来の市場を経由した取り引きの他に、新たな取り引き先の開拓や大口量販店との契約販売を行い安定出荷と単価向上に取り組みました。

また、継続して香港への輸出商品の提案を行い、菌床しいたけ、アスパラガス、きゅうり、青ねぎ、シャインマスカット等を輸出し取り引きの拡大に取り組みました。

ギフト・直販では、出雲に縁がある方々を対象に、出雲地区本部独自のカタログ販売「だんだん出雲ご縁倶楽部」の利用を促しました。また、出雲市へふるさと納税返礼品として、積極的に商品を提案し好評を得ました。

④信用事業

農業融資担当者を中心に支店・営農担当部署と連携を図り、農業者や新規就農者への資金相談をはじめ、「令和4年度新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰等対策資金」について広く声かけを行うなど、農業融資の伸長に努めました。

また、ローン営業センターを基軸に住宅メーカー等への働きかけを継続的に展開し、住宅ローンをメインとした各種個人融資の伸長に取り組みました。

年金受給口座獲得の取り組みについては、コロナ禍の影響により昨年度に続き年金相談会の縮小、年金受給者イベントの中止を余儀なくされましたが、代替案としてラピタでの「お買い物値引券」を進呈する等、利用者満足度の向上に努めました。

⑤共済事業

各支店において信共窓口リーダーを中心に、共済担当者・複合渉外員・支店管理者が連携して、来店者へ幅広くJA共済のお知らせ活動を展開し、組合員・利用者へ情報提供や提案活動を実施しました。

また、共済金請求や事故発生時においては、迅速・丁寧・的確な対応を心掛け、組合員・利用者への安心と満足の提供に努めました。

令和4年度 事業活動の内容

区分	実施事項	目標値(令和4年度)		取組結果 実績値
		指標	数値	
営 農 ・ 農 業 振 興	1. 新規就農者と地域の担い手の育成支援			
	(1)関係機関と連携して、新規就農者の確保・育成	認定新規就農者	6名	10名
	(2)関係機関と連携した、新たな担い手の確保・育成	新規認定農業者	10名	3名
	(3)「地区担い手育成ビジョン」に基づいた営農組合設立・協業化・法人化支援	組織化 協業化 法人化	4件	(農事組合法人から株式会社への組織変更1件、個人から法人化2件)
	2. 農畜産物振興			
	(1)つや姫・きぬむすめへの品種誘導	作付面積	つや姫 135ha きぬむすめ 1,385ha	つや姫 129ha きぬむすめ 1,359ha
	(2)園芸産地の拡大と農家所得の最大化	特産販売目標	40億円	42億1,894万円
	(3)各種補助事業活用による新規生産者及び既存生産者の規模拡大	ぶどう 菌床しいたけ アスパラガス	16億円 4億3,200万円 7,000万円	16億7,696万円 4億7,363万円 7,276万円
	(4)ラピタ農産物直売会の新規会員獲得と売場活性化及び市内関係直売所(直販野菜)との連携強化による直売事業の拡大	直売事業 うちラピタ産直 うち直販野菜	5億7,500万円 4億3,000万円 1億4,500万円	5億7,147万円 4億5,393万円 1億1,754万円
	(5)畜産経営新規就農支援及び後継者を中心とした規模拡大支援	畜産販売目標	28億5,017万円	29億4,478万円
	(6)美味しまね認証取得品目の拡大と上位認証(美味しまね認証ゴールド)への移行および取得	上位認証取得 新規認証取得	—	・上位認証移行向け研修会を実施 アスパラガス部会・ブロッコリー部会・神在ねぎ部会 ・新規認証取得向け研修会を実施 3名
	3. 営農指導の充実・強化			
	(1)営農指導員の資質向上	ニューフェイス研修 スペシャリスト研修 生育調査 坪刈り調査	生育調査:5回 坪刈り調査:4回	ニューフェイス研修会:4回 スペシャリスト研修:4回 生育調査:5回 坪刈り調査:4回
	(2)若手営農担当者を中心に水稻展示圃での生育調査に併せ、スキルアップと現場対応力の強化			
	(3)「出向く営農指導」体制強化 組合員ニーズの把握と提案活動による組合員満足度の向上	訪問先 訪問回数	240経営体 4,800回	213経営体 5,433回
	1. 暮らしの活動による組合員・地域住民の総合的な支援			
	(1)女性部員の高齢化による後継者対策として若手役員登用により新たな体制づくりの支援とフレッシュミズ活動の充実によりアクティブメンバーシップの強化を図る	開催数	フレッシュミズ 活動5回以上	コロナ禍であり、活動も中止となったため2回のみ開催。 部員数24名
	(2)「いずもJA女子大学」並びに「シニア女子大学みずき」の講座開講の支援を行い、自分磨きのお手伝いを通じた受講生・地域住民への貢献	両女子大学の 支援・運営	—	「いずも女子大学」については、予定した講座は全て終了。修了者25名 「いずもシニア大学」については、コロナ禍の影響もあり、1つの講座が中止となったが、できる限りの支援を実施。修了者40名
(3)「農業まつり」「来店感謝デー」等、組合員・地域住民との交流の場づくりの実施・支援	開催店舗数	全支店の実施	「いずもマルシェ～地産地消プロジェクト～」をテーマに3年ぶりの開催。新鮮野菜の直売所や地域の食材を使ったキッチンカーなどが数多く出店。来場者約4,000人	

区分	実施事項	目標値(令和4年度)		取組結果実績値
		指標	数値	
	(4)広報誌、ホームページ、支店だより等を活用した情報発信の強化	発行(掲載)数	ホームページ 月2件以上掲載、 支店だよりの発行	・広報誌しまねびより 27,000部発行/月 県作成ページとは別に出雲ページを作成し、情報を発信。 ・支店だより 各支店が創意工夫を凝らした支店だよりを作成し外勤日にて配布。 ・HP 管内のイベントなどの情報を発信。
	(5)「家の光」、「地上」、「ちやぐりん」と「日本農業新聞」をJA役職員と組合員・地域住民をつなぐ教育資材と位置づけた、計画的な普及運動の展開	普及率	家の光三誌 普及率:32.5% 日本農業新聞 普及率:11%	・家の光三誌 普及率:28.3%(3,377部) ・日本農業新聞 普及率:8.7%(1,039部)
2. 「助け合い」を基軸とした地域貢献活動の展開				
く ら し の 活 動	(1)助け合い組織「出雲やすらぎ会」を中心に地域でのミニディサービス、声がけ訪問、ボランティア活動の実施と支援	各地区にて 継続実施	—	・ボランティア活動 85回 延べ472名参加 ・ミニディサービス 70回 延べ225名参加
	(2)フードロス削減や地域の将来を担う子どもたちの健全な育成のため「こども食堂」「フードバンク」等への支援	社協等との連携 強化を図り 支援実施	—	米一握り運動を実施「こども食堂」「社会福祉協議会」へお米を寄贈。また、出雲市社会福祉センターにおいて「フードドライブ」が開催され各地区から野菜を寄贈。
3. 食と農を基軸とした活動と地産地消への取り組み				
動	(1)地産地消の推進を目的に「いずも食材の日イベント」として地元農畜産物の店頭販売、料理教室、食農体験ツアーの実施	店頭販売 料理教室 食農体験ツアー	8回 2回 2回	店頭販売:0回 コロナ禍の影響により中止。 料理教室:3回 ブロccoli、しいたけ、大根の料理教室を開催。 食農体験ツアー:1回 抽選により20家族を決定のうえ、神門梨の収穫体験を実施。
	(2)小学生の食農教育を目的とした「あぐりキッズスクール」の開催	実施数	年間を通じて食農 体験学習の実施	実施数:4回 ブロッコリーの定植から収穫、そばの種まきや収穫後のそば打ち体験など実施。 受講者:12名
	(3)食・農・暮らしに役立つ教室を開催し、地域住民の健康で安心な暮らしを支援	実施数	年間12回実施	実施数:8回 コロナ禍、天候悪化等の影響により予定していた4回は中止。
4. 健康長寿を目指した健康管理活動の実施				
	(1)地域組合員を対象とした組合員健康診断、巡回人間ドックの実施	実施会場数	6会場	13日間、6会場実施 延べ193名受診
	(2)農業者等を対象とした担い手ドック、農業者・女性部健診の実施	実施日数	担い手ドック8日間 農業者・女性部 健診4日間実施	・担い手ドック 11日間実施 延べ346名受診 ・農業者・女性部健診 4日間実施 延べ271名受診
1. 農業メインバンク機能の強化				
信 用 事 業	(1)地域農業を支える農業メインバンクとして、より質の高い金融サービスを提供することによる「農業所得増大」「農業生産の拡大」への貢献と農業融資の伸長	農業貸出金残高	31億円	農業貸出金残高 32億8,000万円
	(2)TACをはじめとした営農担当部署との事業間連携を一層強化し、総合事業の強みの発揮	継続実施	—	TACミーティングに参加し情報共有を図るとともに、営農担当部署と連携のうえ各農業者に対し制度資金等の幅広い資金相談活動を実施。

区分	実施事項	目標値(令和4年度)		取組結果実績値
		指標	数値	
信 用 事 業	(3)「農業金融プランナー」資格取得や研修制度の活用による、多様化する農業者の金融ニーズに対応できる人材の育成	農業金融プランナー資格取得者	5名	令和4年度 新規資格取得者0名 (令和5年3月末時点 農業金融プランナー総数 29名)
	2. 生活メインバンク機能の強化			
	(1)利用者ニーズに応じた生活関連資金、特に住宅・マイカー・教育ローンをタイムリーに提供すべく、支店と複合渉外員との連携を図ることによる、組合員・利用者の深耕取引の維持・拡大	個人貸出金平残	545億円	個人貸出金平残 547億円
	(2)年々増加する相続・資産相談ニーズについて迅速かつ的確な対応による利用者満足度の向上や、市街地における農地の利活用への的確な対応、効果的な相談・助言の継続的展開を可能とする体制の確立・人材育成	継続実施	—	相続相談については、利用者満足度の向上を図るため、本店金融相談課と連携を実施。また、農地利活用への対応については資産相談課にて相談、助言を継続的に実施。令和5年3月には資産相談課の機能を拡充し、組合員、利用者のニーズに対し的確に対応できる体制を確立。
	(3)年金を始めとした組合員・利用者の大切な財産を守り育てる商品・サービスの提供と、個人の預かり資産の増強	個人貯金平残	2,220億円	個人貯金平残 2,204億円
	(4)次世代層との関係構築・強化のため、非対面取引を含めた様々なチャネルを活用した複合取引の拡大	継続実施	—	・スマホ教室開催:8会場 ・個人インターネットバンキング新規契約数:698件(契約総数3,619件)
	3. 利用者保護と地域貢献			
	(1)組合員・利用者の観点に立った対応及び迅速かつ正確な事務処理への取り組み	継続実施	—	正確かつ迅速な事務処理を常時意識するとともに、更なる事務レベル向上を図るため、本店事務管理課による事務点検を実施。
	(2)組合員・利用者の財産を守るため、多様化する特殊詐欺防止に向けた職員の金融機能不正利用防止意識の更なる向上	継続実施	—	被害事例を基に金融課より周知を図るとともに、支店職員へ特殊詐欺防止に対する対応策等の周知・徹底を図るため本店主催の研修会を実施。
	(3)出雲市指定金融機関としてのサービス向上と、各種協賛を通じた地域貢献への取り組み	継続実施	—	地域貢献への取り組みとして、出雲市から委託を受けた「出雲のお店応援市民商品券」の換金業務を実施。
4. 業務基盤強化				
(1)各種出納機器や管理機器の導入と支店業務の軽減と効率化により事務の堅確化向上	継続実施	—	電子交換所での交換決済開始及び市内小中学校への法人ネットバンク導入により、支店業務の軽減と効率化を実現。	
(2)業務体制整備によるスリム化を図ることによる効率的な事業運営体制の構築	継続実施	—	新たに店外ATM7台を外部委託化し、業務効率の改善を実現。	
1. 組合員・利用者寄り添った活動の実践と安心・満足の提供				
共 済 事 業	(1)新たな生活様式への対応として、訪問・面談に加え、電話・Webを活用した契約者一人ひとりに寄り添ったフォロー活動(3Q活動)を展開するとともに組合員・利用者、地域への安心と満足の提供を実現するため、「ひと・いえ・くるま・農業」のバランスの取れた総合保障の提供を実施	3Q活動実施	30,600名以上	33,126名

区分	実施事項	目標値(令和4年度)		取組結果実績値
		指標	数値	
共 済	(2)地域における保障拡充とお役立ちの実現、そして共済事業における自己改革の着実な実践に向け、農業リスク診断活動を通じた農業者・農業法人・担い手経営体の不安解消の実現	農業リスク診断活動実施	469件以上	1,026件
	(3)子育て支援・次世代対策の一環として実施する「JAしまねこども倶楽部」を通じて、新たな繋がりづくりに取組み、地域社会への貢献と事業基盤の維持・拡大を図り「選ばれ続けるJA」の実現。また、住宅ローン利用者の子育て世代に対して、ちゃぐりんを配布し、信共連携の取組によりニューパートナー等の取引拡大の実施	こども倶楽部新規会員数 ニューパートナーズ契約件数	240名以上 1,255名以上	174名 987名
事	2. 質の高い事務手続き・自動車損害調査サービスの実践による組合員・利用者の満足度向上			
業	(1)適切な事務処理に基づいた適正かつ迅速な契約保全業務の実践により、組合員・利用者へ質の高いサービスの提供を実施	引受処理日数	生命:2.5日以内 建物:2.5日以内 自動車:3.0日以内 自賠責:5.0日以内	生命:2.25日 建物:1.47日 自動車:3.14日(代理店含む) 自賠責:4.50日(代理店含む)
	(2)JA自動車共済契約者対応担当者(愛称:安心サポーター)を中心とした契約者へのサポート体制を確立し、JAと全共連が一体となって組合員・利用者から選ばれ続けるJA自動車共済を目指すため、組合員・利用者へ寄り添った自動車損害調査を実践	利用者満足度	事故連絡時: 97%以上 現場急行時: 97%以上	事故連絡時: 93.7% 現場急行時: 97.1%
購 買 ・ 利 用 事 業	1. 財務基盤の強化と機能的な店舗運営			
	(1)店舗規模や地域特性に応じた店舗展開	店舗購買品供給高	90億6,500万円	95億400万円
	(2)ラピタ各店舗の収支改善			
(3)施設の計画的な改修・更新や新規テナント誘致				
生 活 部	2. JA店舗の強みを生かした売場づくり			
	(1)各組織団体(生活購買運営委員、女性部等)との積極的な意見交換による売場の改善	生活購買運営委員会の開催	4回	3回実施 (コロナ禍により一部開催を未実施)
生 活 部	(2)地域特性に応じた店舗運営のために、協栄会(ラピタ納入業者組織)等と連携した地元産品の推進	地元産品を拡販するイベント等の開催	—	コロナ禍の影響により、イベント等の開催未実施。
	3. 職員教育強化によるサービスの向上や業務の効率化・改善			
生 活 部	(1)内部研修や農協流通研究所、AJS(オール日本スーパーマーケット協会)などの外部講習会を活用した職員教育の充実	計画的な教育研修の実施	—	職員の資質向上、専門性の強化のため外部講習会を活用。
	(2)機構改革や各種システム導入等による、業務の効率化や改善、労働生産性の向上	継続的な改善施策の検討・実施	—	小規模店舗の作業改善や一部店舗の営業時間変更等を検討。

区分	実施事項	目標値(令和4年度)		取組結果実績値
		指標	数値	
購買・利用事業(生活部)	4. 葬祭事業・旅行事業のサービス向上・充実			
	(1)多様化する葬儀ニーズやコロナ禍による環境変化に対応した会館改修・整備の実施	葬儀施行件数 シェア	1,000件	1,010件
	(2)利用者要望に応じた葬儀スタイルを提案できる職員の業務スキルの向上や事前・事後の相談機能強化に取り組む		60%	58%
	(3)参加型イベントの開催、葬祭定期積金の推進によるJA葬祭事業の認知度向上			
(4)(株)農協観光と連携し、利用者ニーズに適した旅行企画の提案	継続的な提案	—	島根県内の旅行を中心に農協観光と連携した情報提供を実施。	
購買事業(自動車燃料)	1. 「安全・安心・快適」な自動車燃料事業の展開と基盤の確立			
	(1)リース契約によるガス機器販売でのガス供給先の長期確保	リース契約件数	180件	121件
	(2)低コスト広範囲の通信機器の導入による業務効率化と保安の確保			
	(3)給油所の運営体制の強化と収支改善	燃料油供給数量	15,300kℓ	14,562kℓ
	(4)石油施設の保守修繕と安全管理の強化			
	(5)各種自動車キャンペーンの実施による組合員・利用者満足度UPに向けた取り組み強化	車販売台数(新車・中古車)	240台	238台(新車81台、中古車157台)
(6)多様な利用者ニーズに応じた、車両販売メニューの提案・JA内各事業との連携の強化と新たな車両購入メニューの提案・構築				
地区本部運営	1. 経営基盤強化			
	(1)地区本部業務のスリム化及び効率化を踏まえた収支改善 ◆『業務・事業改革断行』	①業務改革断行 ②事務集約化による管理費削減 ③人員の適正配置	—	①機構改革の実施 ②一部業務の事務集約化 ③支店再編に伴う人員配置の見直し
	(2)経営基盤強化のための組織再編・機構改革～持続可能な事業展開にむけた支店再編と機能の見直し～ ◆『中学校区域単位での1支店構想』	①支店7店のランチインランチ化(店舗内店舗) ②ふれあい店14店の無人化	—	①ランチインランチ化(上津・遙堀・稗原・高浜・灘分・国富・神西) ②ふれあい店無人化(佐香・北浜・日御碕・古志・東須佐・窪田・鳶巣・鰐淵・松山・伊野・北浜・乙立)
	(3)有線放送施設撤去作業(令和3年度～令和6年度)	5地区撤去予定(高松、荒茅、園、神門、大津)	—	5地区撤去完了(高松、荒茅、園、神門、大津)
地区本部運営	2. 組織基盤強化			
	(1)不祥事再発防止に向けたコンプライアンス遵守態勢の強化 ◆『不祥事未然防止対策の実践』	①コンプライアンス研修とコンプライアンスマニュアルの読み合わせ実施 ②役員巡回の実施 ③連続職場離脱の実施	—	①管理職会にてコンプライアンス研修を実施。全職員へは管理職会を録画し動画視聴による研修を実施。事業拠点責任者コンプライアンス研修会を動画視聴により実施。コンプライアンスマニュアルの読み合わせを月2回以上、各部署にて実施。 ②役員によるコンプライアンス意識醸成のための事業所巡回実施。 ③連続職場離脱の実施(対象者615名100%実施)

令和4年度 営農センター活動報告

中部営農センター

(1) 地区担い手協議会と連携し効率的な農地活用を進め、担い手や法人・集落営農組織の体制支援に取り組みました。

○農地集積率 54.6% ○新規就農者 1名

(2) 生産コスト削減に向け、生産資材の車取り・直取りや大口取引に取り組むほか、土壌分析による適正施肥の提案を行う等、農業所得の維持拡大に取り組みました。

○生産資材供給実績(大口取引)

○土壌分析による適正施肥の提案

	実績	前年実績		実績	前年実績
グリーンソイル20kg袋	3,532袋	(3,831袋)	土壌分析数	特産 72点	(86点)
1tフレコン	19本	(20本)		農産 32点	(55点)
500kgフレコン	95本	(70本)			
水稲肥料	3,158袋	(3,142袋)			
改良剤 200kgフレコン	205本	(299本)			
農薬(大型規格40kg)	53袋	(37袋)			

(3) 地域別、品目別の栽培技術の確立や課題解決に向け、農業指導センターとの連携による実証試験等、生産性の向上に取り組みました。

○水稲肥料・除草剤の展示圃及び実証試験の設置

肥料試験・・・4点 除草剤試験・・・2点 箱処理試験・・・1点 つや姫高品質栽培試験・・・1点

○ブロッコリーの栽培拡大に向けて講習会の開催

栽培講習会:2回開催 栽培面積:3.9ha 新規栽培者:0名

○かぼちゃ栽培の栽培拡大に向けて講習会の開催

栽培講習会:2回開催 栽培面積:11a 新規栽培者:1名

(4) 良質米生産に向けた各種研修会を開催し、情報提供を迅速に行う等、出向く営農指導体制に取り組み、安全・安心な米づくりを進めました。

○栽培講習会の適時開催

水稲栽培暦説明会	1会場	水稲育苗講習会	1会場
水稲青空座談会1回目	8会場	水稲青空座談会2回目	15会場
適期刈り取り講習会	1会場		

○営農相談日を活用した情報提供の充実 相談件数 451件

(5) 農業体験・食農教育活動を通じて地域交流を図り、魅力ある農業の情報発信に努めました。

○中部ブロック園芸教室 2会場で実施(各会場年間5回開催)

○ラピタ直売会会員の維持拡大 実績120名(目標会員数130名)

○食育活動 北陽小学校(野菜づくり体験) 今市幼稚園・一の谷保育園(バケツ稲づくり)

東部営農センター

(1) 営農組織や担い手と連携を図り、農地中間管理事業を活用した農地集積に取り組みました。また、地域の担い手への支援及び新規就農者の育成に取り組みました。

○農地集積率 67.1% ○新規就農者 1名

(2) ブロッコリーの産地拡大を図るため、各関係機関と連携して生産振興に取り組みました。

○栽培面積 60ha(新規部会員 6名)

○機能性農産物スーパーブロッコリー(出雲フォルテ)の取り組み 5ha

(3) 柿については、度重なる自然災害、病害虫の発生があったものの、西条柿が大玉傾向により平年並みの生産量となりました。全国的な豊作傾向により販売は苦戦し、販売額は2億8千5百万円に留まりました。

- 国の改植事業を使用し、0.24haを新植・0.38ha改植
- 干し柿加工 79万個(計画対比89%)
- 西条柿の輸出 香港へ約0.5t
- 干し柿加工施設2カ所にてHACCP(危害分析・重要管理点方式)の実践
- 新たな乾燥機(平棚式)の増台により品質向上・生産コスト軽減 約105,000個製造

(4) 宍道湖西岸国営事業に係る営農計画の実践に向け取り組みました。

- 小豆栽培の実践・・・15.8ha ○ブロッコリー栽培の推進(西岸地区)・・・18.8ha
- 玉ねぎ栽培の安定化及び販路の確立・・・20.8ha

(5) 地域特産品の有利販売に向け、部会と連携し、リモート会議による販売要請活動、販売促進資材の配布によるPR活動を行いました。

(6) 地域農産物の生産性向上を図るため、関係機関と連携し、実証圃の設置と栽培技術の確立に取り組みました。

- 水稻：肥料・除草剤試験の実施 ○小豆：実証圃の設置(除草対策・収穫機の実証)
- ブロッコリー：品種試験の実施・肥料コスト低減試験実施
- 玉ねぎ：機械化体系、栽培技術及び販路の確立
- 里芋：面積拡大及び販路の確立
- 青ネギ：品種比較試験及び露地栽培試験

(7) 地域農業の活性化のため、推進活動や野菜作り講習会を行いました。

- 県と連携した水田園芸作物の推進実施
- 野菜作り講習会の開催 2回(コロナ禍により開催数減少)
- ラピタ直売会新規加入者 2名

西部営農センター

(1) 営農組織や担い手と連携し、農地中間管理事業を活用しながら農地集積に取り組みました。また、地域の担い手への支援を行いました。

- 農地集積率 62.89% ○新規就農者 9名

(2) 良質米生産に向けた取り組みを行いました。

- 各種講習会の開催
 - ・青空座談会・・・2会場(6月)、6会場(7月)
- タイムリーな栽培情報提供
 - ・各種講習会・・・3会場(育苗・刈取・防除暦) ・毎月発行の営農だより
 - ・グリーンセンターに水稻栽培のポイントなどの掲示

(3) 『出雲ぶどう産地活性化プラン』を実践し、振興を図りました。

- 円滑な世代交代の支援 ・新規・親元就農者・・・6名
- スマート農業の推進
 - ・ハウスモニタリング・自動換気・・・5件 ・溶液土耕システム・・・9件
- ヒートポンプの実証試験を実施
- 恋ぶどうのPR活動
 - ・販売促進・・・1回(計画4回) ・SNSを活用した産地PR・・・随時

(4) ぶどうの積極的な改植による生産量増加に取り組みました。

- デラウェア出荷量・・・726t
- 優良系デラの高収量実証圃設置の検討
- 改植・補植の推進・・・2.1ha(833本)

(5) JAしまね推進作物の販売高の向上を目指し、面積拡大に取り組みました。

- 栽培面積 ・ブロッコリー2.6ha、アスパラガス4ha、白ねぎ53a

(6) 「年金+α農業のすすめ」として園芸教室や、食や農業への関心を深めるための食農活動を通じ、魅力ある農業の情報発信に努めました。

- | | | |
|-------|------------------|-------------|
| ○園芸教室 | 農業三昧(野菜・果樹) | 年間6回開催(24名) |
| ○食育活動 | 米づくり体験(小学校) | 3校(春・秋) |
| | 野菜づくり体験(幼稚園・小学校) | 3校(さつまいも他) |
| | ぶどう栽培・収穫(小学校) | 5校(ジベ・収穫) |

河南宮農センター

(1) 農地中間管理事業を活用し、宮農組織や担い手への農地集積を図りましたが、優良農地の宅地化等により集積率は微増に留まりました。また、新規認定農業者や新規就農者の育成支援に取り組み、地域農業の活性化を図りました。

- 農地集積率:39.7% ○新規就農者 :1名

(2) 地域ブランド商品の生産維持・拡大に取り組みました。

「多伎いちじく」では地域おこし協力隊と連携し、将来的なUターン就農者獲得を狙って「多伎いちじく盛り上げ隊」を結成して収穫サポーターの募集を行いました。参加者:35名

「西浜いも」観光いも掘り農園は、コロナ禍により近場で密にならない手軽なレジャーとして大勢の個人客で賑わいました。

- 観光いも掘り農園: 販売区画数752区画(前年702区画)

(3) 地域特産振興として、新規生産者の確保や面積拡大、生産技術の向上など生産部会や関係機関と連携し安定出荷に取り組みました。

「きゅうり」は、面積が減少しましたが、栽培技術の向上と好天に恵まれた事により、過去最高の出荷量、販売高となりました。

「多伎いちじく」は、新植・改植樹が成木化してきたことや、収穫期の天候が安定していたこともあり、出荷量が前年より大幅に増え、令和元年以来100tを超えました。販売高も前年より約1,000万円増加しました。

また、旧いちじく館跡地のJA取得に伴い、いちじく栽培圃場であったハウスの復活を目指して、令和5年3月に新たに植栽し栽培を開始しました。

「神門梨」では赤星病の蔓延が心配されましたが、好天候に恵まれ全品種とも出荷量、販売高が増加しました。

- | | | | | | |
|---------|------|----------|-------|------|---------|
| ○多伎いちじく | 販売実績 | 7,880万円 | ○神門梨 | 販売実績 | 633万円 |
| ○きゅうり | 販売実績 | 10,135万円 | ○西浜いも | 販売実績 | 2,470万円 |

(4) 「年金+α農業のすすめ」として、新たな農業者の養成を目的とした「河南ブロック農業入門講座」は、コロナ禍ではありましたが感染予防対策を徹底のうえ開催し、ラピタ直売会への新規加入など新たな販売農家の育成に努めました。

- 農業講座開講回数:3回 ○受講者数:36名

(5) 農産加工事業については、コロナ禍の影響を引き続きうけ、県外消費地での需要の落ち込みや地元お土産店舗の休店による販売不振、さらに加工原料の不足傾向も重なり、主力商品である干しいちじくの減産など厳しい販売環境となりました。

- 加工製品販売高:4,671万円

南部営農センター

(1) 営農組織や担い手と連携し農地中間管理事業を活用し、農地集積に努めました。また、円滑な経営継承に向けた承継支援を行いました。

- 農地集積率 33.2%
- 経営継承 1件

(2) 特産振興として機能性農産物(エゴマ・金時生姜・アシタバ)とブロッコリーの栽培指導を行いました。機能性農産物では不作付地の解消と農業所得増大に向け、栽培講習会や反省会等を開催し情報提供を行うとともに、栽培指導を目的とした圃場巡回を実施しました。新たに出雲エゴマ生産組合を設立し、環境保全型農業に取り組み及び生産者の所得向上に向け補助事業を活用した栽培推進を図りました。

- エゴマ 栽培面積 3.4ha
栽培講習会・現地講習会 4回
- 金時生姜 栽培面積 15a
栽培講習会 1回
- アシタバ 栽培面積 2a
栽培講習会 1回
- ブロッコリー 栽培面積 春作30a 秋作1.2ha
(うち出雲フォルテ 15a)

(3) 優良雌牛の導入や更新による優良子牛の生産に取り組むとともに、耕畜連携によるWCSの安定供給のため、耕種農家の生産体制の広域化に向けてブロック内の利用調整を行い、畜産農家の生産コスト削減及び耕作放棄地の解消に取り組みました。

- 子牛出荷 出荷頭数 206頭
(前年実績 203頭)
販売高 1億3,845万円
(前年実績 1億6,158万円)
- 酪農生乳 出荷量 1,745t
(前年実績 1,688t)
販売高 2億2,444万円
(前年実績 2億1,473万円)
- WCS 栽培面積 9.6ha
(前年実績 12.0ha)
供給本数 758本
(前年実績 808本)

(4) 菌床しいたけは、各種研修会、巡回指導強化により収穫量維持と品質向上に取り組みました。出荷数量増加を目指し、令和5年度施設整備に向け支援を行いました。

- 菌床数 105,968菌床
(前年実績 110,041菌床)
- 販売高 8,650万円
(前年実績 9,188万円)

(5) 出雲南部柚子生産組合内で廃園の受け手を地域内で調整を行い、生産量維持に努めました。また、生産組合内の搾汁加工事業も安定し前年を上回る生産量となりました。

- 出荷重量 12,412kg
- 果汁生産量 140個/18ℓ

(6) 営農組合や担い手農家間の連携を推進し、耕作放棄地の解消及び経営改善に向けた地区ごとの営農組合意見交換会、研修会、栽培講習会を開催しました。また、水田園芸作物の推進に取り組みました。

- ブロッコリー 1.2ha
- かぼちゃ 20a

損益の状況

(単位:千円)

科 目	令和3年度(A)	令和4年度(B)	(B)-(A)
1. 事業総利益	7,391,446	7,295,226	△ 96,220
信用事業収益	2,638,132	2,528,364	△ 109,767
信用事業費用	312,081	303,623	△ 8,458
信用事業総利益	2,326,051	2,224,741	△ 101,309
共済事業収益	1,677,923	1,592,114	△ 85,808
共済事業費用	188,438	181,863	△ 6,575
共済事業総利益	1,489,484	1,410,251	△ 79,233
購買事業収益	14,927,989	15,085,501	157,511
購買事業費用	12,237,594	12,382,889	145,294
購買事業総利益	2,690,395	2,702,612	12,216
販売事業収益	701,951	812,584	110,632
販売事業費用	405,289	488,560	83,271
販売事業総利益	296,662	324,024	27,361
保管事業収益	25,070	29,276	4,206
保管事業費用	3,091	2,860	△ 231
保管事業総利益	21,978	26,416	4,437
加工事業収益	87,932	91,698	3,765
加工事業費用	77,752	82,571	4,819
加工事業総利益	10,179	9,126	△ 1,053
利用事業収益	488,836	489,219	382
利用事業費用	247,935	252,348	4,413
利用事業総利益	240,901	236,870	△ 4,030
葬祭事業収益	840,407	856,492	16,085
葬祭事業費用	482,576	486,838	4,262
葬祭事業総利益	357,831	369,654	11,823
宅地等供給事業収益	10,199	12,973	2,773
宅地等供給事業費用	494	586	91
宅地等供給事業総利益	9,704	12,386	2,682
その他事業収益	6,850	2,692	△ 4,158
その他事業費用	6,418	3,222	△ 3,196
その他事業総利益	431	△ 530	△ 962
指導事業収入	147,473	158,634	11,161
指導事業支出	199,648	178,962	△ 20,686
指導事業収支差額	△ 52,175	△ 20,327	31,847
2. 事業管理費	7,164,892	7,193,254	28,361
(1)人件費	4,244,335	4,224,193	△ 20,141
(2)業務費	559,342	529,861	△ 29,481
(3)諸税負担金	185,684	208,703	23,018
(4)施設費	1,408,457	1,394,752	△ 13,705
(5)その他管理費	32,389	31,591	△ 798
(6)本店事業管理費配賦額	734,683	804,152	69,469
事業利益	226,553	101,971	△ 124,582
3. 事業外収益	545,431	529,278	△ 16,152
4. 事業外費用	120,046	139,273	19,226
経常利益	651,938	491,977	△ 159,961
5. 特別利益	113,947	8,680	△ 105,267
6. 特別損失	442,249	179,985	△ 262,264
税引前当期利益	323,636	320,672	△ 2,964
法人税等	47,045	74,258	27,213
当期剰余金	276,591	246,413	△ 30,177

(注)1.単位未満は切り捨てている。従って小計及び合計の金額は一致しない。

事業別の明細

◆販売事業

(単位:千円、%)

品 目	取扱高		
	令和3年度 実績(A)	令和4年度 実績(B)	前年対比 (B)/(A)
JAしまね米(買取)	334,707	412,581	123.3
JAしまね米(受託)	851,236	696,970	81.9
加工用米	32,443	112,930	348.1
ふるい下米穀	50,592	59,184	117.0
麦	25,790	20,030	77.7
そば	27,124	18,698	68.9
大豆	2,713	644	23.7
飼料用米	49,794	39,185	78.7
その他穀類	24,498	19,535	79.7
農産計	1,398,901	1,379,761	98.6
ぶどう	1,616,023	1,676,955	103.8
柿	267,745	286,390	107.0
いちじく	73,869	84,569	114.5
梨	4,512	6,333	140.4
プルーン	2,031	3,824	188.3
その他果樹	7,183	7,505	104.5
メロン	12,499	9,510	76.1
いちご	4,110	4,197	102.1
ブロッコリー	128,237	135,383	105.6
青ネギ	51,803	50,866	98.2
アスパラガス	69,863	72,762	104.1
きゅうり	84,106	101,350	120.5
甘藷	24,587	24,704	100.5
近郊野菜	318,788	288,000	90.3
直販野菜	134,630	117,539	87.3
共販野菜	100,189	144,084	143.8
花卉	64,021	74,103	115.7
菌床生しいたけ	439,888	473,626	107.7
きのこ類	127	170	133.9
ラピタ産直	435,866	453,929	104.1
その他特産	186,546	203,257	109.0
特産計	4,026,634	4,219,067	104.8
肉牛	562,722	615,479	109.4
子牛	456,345	406,503	89.1
生乳	1,418,427	1,466,368	103.4
鶏卵	338,062	361,479	106.9
スモール牛	133,461	94,954	71.1
畜産計	2,909,019	2,944,785	101.2
合 計	8,334,554	8,543,614	102.5

(注)1.取扱高は受託販売品と買取販売品(JAしまね米)の合計。

2.単位未満は切り捨てている。従って小計及び合計の金額は一致しない。

3.本店配賦額は含まない。

◆購買事業

(単位:千円、%)

種 類	購買品供給高			
	令和3年度 実績(A)	令和4年度 実績(B)	前年対比 (B)/(A)	
生産資材	肥料	374,268	452,182	120.8
	農薬	286,604	294,547	102.8
	飼料	388,479	487,361	125.5
	施設資材	717,735	721,585	100.5
	小 計	1,767,088	1,955,677	110.7
生活用品	店舗購買品	9,544,778	9,504,731	99.6
	生活購買品	16,035	13,886	86.6
	自動車	254,798	217,867	85.5
	石油類	1,943,057	1,913,353	98.5
	L P ガス	737,609	785,195	106.5
	小 計	12,496,279	12,435,033	99.5
合 計	14,263,367	14,390,710	100.9	

(注)1.畜産素畜は含まない。

2.単位未満は切り捨てている。従って小計及び合計の金額は一致しない。

3.本店配賦額は含まない。

◆保管事業

(単位:千円)

種 類	金 額			
	令和3年度 実績(A)	令和4年度 実績(B)	前年対比 (B)-(A)	
収 益	保管料	22,157	25,677	3,520
	荷役料	2,895	3,599	704
	保管雑収入	18	0	△ 18
	計	25,070	29,276	4,206
費 用	保管材料費	1,806	715	△ 1,091
	保管雑費	1,271	2,131	860
	計	3,077	2,846	△ 231
差 引	21,993	26,430	4,437	

(注)1.単位未満は切り捨てている。従って小計及び合計の金額は一致しない。

2.本店配賦額は含まない。

◆加工事業・利用事業・葬祭事業・宅地等供給事業・その他事業

(単位:千円)

部 門	事 業 総 利 益		
	令和3年度実績(A)	令和4年度実績(B)	前年対比 (B)-(A)
加工事業(いちじく)	605	2,414	1,809
利 用 事 業	240,902	236,870	△ 4,032
カントリー	117,038	113,397	△ 3,641
育苗センター	13,138	13,393	255
ラピタ会場	8,864	12,110	3,246
コイン精米	19,732	20,044	312
菌床椎茸施設	57,004	54,834	△ 2,170
パッキング施設	25,126	23,090	△ 2,036
葬 祭 事 業	355,251	368,222	12,971
宅地等供給事業	9,704	12,386	2,682
そ の 他 事 業	646	△ 303	△ 949
観 光	101	249	148
福 祉	1,134	—	△ 1,134
人 工 授 精	△ 589	△ 553	36

- (注) 1.各事業区分の貸倒引当金繰入と貸倒引当金戻入は、区分毎に処理している。
 2.単位未満は切り捨てている。従って小計及び合計の金額は一致しない。
 3.福祉は令和3年度で事業を廃止している。
 4.本店配賦額は含まない。

◆信用事業

(単位:百万円)

支 店 名	貯 金		貸出金	
	令和3年度期末残高	令和4年度期末残高	令和3年度期末残高	令和4年度期末残高
出 雲 支 店	28,299	28,376	13,993	14,256
出雲市役所支店	27,375	25,109	8,757	7,798
上 津 支 店	3,616	3,444	483	457
大 津 支 店	8,220	8,084	3,702	4,275
塩 冶 支 店	15,279	15,321	4,705	4,773
四 絡 支 店	12,800	12,752	6,737	6,763
高 浜 支 店	7,744	7,728	1,537	1,557
川 跡 支 店	11,722	11,852	4,312	4,738
平田中央支店	18,594	19,299	2,723	2,971
灘 分 支 店	6,815	6,855	799	799
国 富 支 店	5,809	5,786	989	938
西 田 支 店	7,394	7,378	485	496
平田東支店	8,374	8,417	1,120	1,160
高 松 支 店	13,953	13,817	4,779	4,859
長 浜 支 店	10,246	10,225	1,654	1,594
大 社 支 店	15,889	16,115	977	991
荒 木 支 店	7,426	7,433	2,247	2,351
遙 堪 支 店	4,128	4,090	798	787
神 西 支 店	7,564	7,551	1,081	1,111
神 戸 川 支 店	15,472	15,253	3,536	3,715
多 伎 支 店	10,039	9,899	786	757
湖 陵 支 店	10,880	10,611	1,598	1,549
朝 山 支 店	6,494	6,556	759	736
稗 原 支 店	4,102	4,048	624	587
佐 田 支 店	10,478	10,516	1,062	996
合 計	278,712	276,509	70,243	71,012

- (注) 単位未満は切り捨てている。従って小計および合計は一致しない。

◆共済事業

支店名	長期共済契約件数(単位:件)		長期共済保有高(単位:百万円)		短期共済掛金(単位:万円)	
	令和3年度実績	令和4年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績
出雲支店	5,068	5,161	37,088	36,404	20,383	20,701
上津支店	1,558	1,526	10,065	9,675	2,280	2,174
大津支店	3,412	3,445	24,681	24,174	12,470	12,752
塩冶支店	5,811	5,881	41,572	40,067	10,777	10,419
四絡支店	5,049	5,058	37,914	36,725	11,279	10,856
高浜支店	3,399	3,460	22,084	21,225	5,428	5,198
川跡支店	5,884	5,999	35,930	34,027	16,010	16,254
平田中央支店	7,259	7,344	52,426	49,762	19,677	19,525
灘分支店	3,358	3,394	24,741	23,291	6,298	6,167
国富支店	2,321	2,407	16,145	14,935	5,147	5,068
西田支店	3,956	3,971	26,507	25,150	6,055	6,012
平田東支店	5,073	5,095	34,334	32,242	7,650	7,748
高松支店	6,315	6,472	40,957	38,643	10,021	9,464
長浜支店	3,997	3,981	27,485	25,984	6,985	6,969
大社支店	4,825	4,939	35,184	33,449	10,194	9,931
荒木支店	4,303	4,354	27,458	26,187	6,705	6,766
遙堪支店	2,112	2,119	14,744	13,955	3,149	3,370
神西支店	3,794	3,827	22,297	21,279	6,061	5,894
神戸川支店	6,966	7,138	41,579	39,368	11,312	11,091
多伎支店	4,230	4,209	25,572	24,343	7,043	7,028
湖陵支店	4,702	4,875	30,568	28,935	12,880	13,106
朝山支店	2,962	3,002	17,982	16,804	7,509	7,364
稗原支店	2,302	2,262	14,510	13,570	3,160	3,071
佐田支店	5,345	5,293	32,317	29,748	13,144	13,057
地区本部	—	—	—	—	2,888	2,693
合計	104,001	105,212	694,154	659,953	224,519	222,692

(注)単位未満は切り捨てている。従って小計及び合計の金額は一致しない。

◆令和4年度出雲地区本部業績還元について

(単位:千円・税込)

	実施内容	概要	実施額
1	各地区農業まつりへの助成	各地区農業まつりの活動支援 (地域貢献活動、准組合員対策)	1,206
2	女性部・やすらぎ会への支援	女性部活動の活性化、やすらぎ会活動支援	671
3	営農関連支援対策	肥料価格高騰対策事業、畜産支援対策事業	20,146
4	ラピタ利用者への還元	地元農畜産物販売支援とポイント5倍デー等による還元	5,910
5	燃料油高騰対策	ラピタ、給油所利用者への還元対策	747
	合計		28,680

組織の概要

組合員の状況

(1) 組合員数

(単位:組合員数)

資格区分		令和4年3月末	増減	令和5年3月末	
正組合員	個人	11,920	△ 399	11,521	
		うち女性	2,720	△ 67	2,653
	法人	農事組合法人	35	△ 2	33
		その他の法人	34	3	37
	小計	11,989	△ 398	11,591	
准組合員	個人	51,245	△ 946	50,299	
	農業協同組合	0	0	0	
	農事組合法人	1	0	1	
	その他の団体	67	1	68	
	小計	51,313	△ 945	50,368	
合計	63,302	△ 1,343	61,959		

備考 令和5年3月末正組合員戸数 9,638戸
令和5年3月末准組合員戸数 32,165戸

(2) 出資口数

(単位:口)

資格区分		令和4年3月末	増減	令和5年3月末	
正組合員	個人	5,013,848	△ 142,286	4,871,562	
		うち女性	688,061	△ 18,064	669,997
	法人	農事組合法人	4,715	△ 303	4,412
		その他の法人	3,243	△ 197	3,046
	小計	5,021,806	△ 142,786	4,879,020	
准組合員	個人	1,760,895	△ 23,455	1,737,440	
	農業協同組合	0	0	0	
	農事組合法人	5	0	5	
	その他の団体	4,583	5	4,588	
	小計	1,765,483	△ 23,450	1,742,033	
合計	6,787,289	△ 166,236	6,621,053		

摘要: (1) 出資1口金額(令和5年3月末) 1,000円
(2) 当期末払込済出資総額(令和5年3月末) 6,621,053,000円
(3) 1正組合員当たりの出資金額(令和5年3月末) 423,489円

地区別 組合員数・戸数 一覧表

R5.3.31 現在

ブロック名	地区名	正組合員数	准組合員数	組合員数 合計	正組合員数 前年対比	准組合員数 前年対比	正組合員 戸数	准組合員 戸数	組合員戸数 合計
	出 雲	45	2,807	2,852	0	△28	34	2,374	2,408
中部 ブロック	大 津	181	3,003	3,184	△4	△14	148	2,165	2,313
	上 津	304	411	715	△8	△11	252	159	411
	塩 冶	385	4,187	4,572	△3	△125	310	3,195	3,505
	四 絡	317	3,217	3,534	△11	△27	236	2,434	2,670
	高 浜	426	1,164	1,590	△9	△17	345	636	981
	川 跡	390	2,857	3,247	△7	△46	335	2,055	2,390
	鳶 巣	219	511	730	△4	△11	182	266	448
東部 ブロック	平田中央	609	3,286	3,895	△12	△39	526	2,037	2,563
	灘 分	425	1,110	1,535	△16	△18	364	547	911
	国 富	343	908	1,251	△6	△10	299	424	723
	佐 香	56	740	796	△4	△18	54	436	490
	西 田	230	494	724	△4	△13	211	186	397
	鰐 淵	149	244	393	△4	△4	140	103	243
	北 浜	166	525	691	△6	△14	143	265	408
	平 田 東	362	885	1,247	△9	△5	329	395	724
	桧 山	223	478	701	△4	△15	187	200	387
	伊 野	222	428	650	△3	△6	209	153	362
西部 ブロック	高 松	622	3,302	3,924	△6	△9	488	2,118	2,606
	長 浜	619	1,550	2,169	△16	△28	516	831	1,347
	大 社	135	2,413	2,548	△21	△100	121	1,607	1,728
	日 御 碕	105	302	407	△10	△7	92	158	250
	鵜 鷺	41	107	148	△8	△4	35	77	112
	荒 木	474	1,890	2,364	△14	△26	367	1,197	1,564
	遙 堪	354	628	982	△14	△15	272	342	614
河南 ブロック	神 戸 川	716	2,897	3,613	△14	△36	603	1,835	2,438
	神 西	487	1,031	1,518	△15	△7	413	475	888
	多 伎	198	790	988	△2	△11	170	441	611
	田 儀	147	397	544	△4	△9	125	223	348
	久 村	117	302	419	△5	△6	104	157	261
	湖 陵	603	2,112	2,715	△41	△35	516	1,245	1,761
南部 ブロック	朝 山	383	597	980	△6	△24	313	265	578
	稗 原	451	556	1,007	△9	△21	358	166	524
	乙 立	154	249	403	△5	△8	120	109	229
	佐 田	916	1,504	2,420	△25	△28	704	562	1,266
	そ の 他	17	2,486	2,503	0	△82	17	2,327	2,344
	合 計	11,591	50,368	61,959	△329	△877	9,638	32,165	41,803

事業報告(出雲地区本部)

理事・地区本部運営委員の状況

選出区分		理事数	地区本部運営委員数
地域 枠	中部	1	8(1)
	東部	1	6(1)
	西部	1	6(1)
	河南	1	5(1)
	南部	1	4(1)
全体 枠	女性代表	1	-
	組織代表(青年部)		1
	実務経験者		-
	全域	1	-
合計		7	30(5)

(注) 地区本部運営委員の()は女性枠の内数

職員の状況

区分	令和4年3月末	令和5年3月末
一般職員	394	382
営農指導員	23	23
生活指導員	5	5
店舗職員	93	91
有期雇用職員	76	300
パートタイム職員	309	35
その他	10	3
合計	910	839

(注) 1. 営農指導員は営農渉外員、営農相談員等の指導担当者を含めております。
また、生活指導員は支店の生活指導係を含めていません。
2. その他は、子会社等からの出向者。
3. 出雲地区本部からの本店職員を含む。
4. 本店、他地区本部から出雲地区本部勤務の職員を除く。

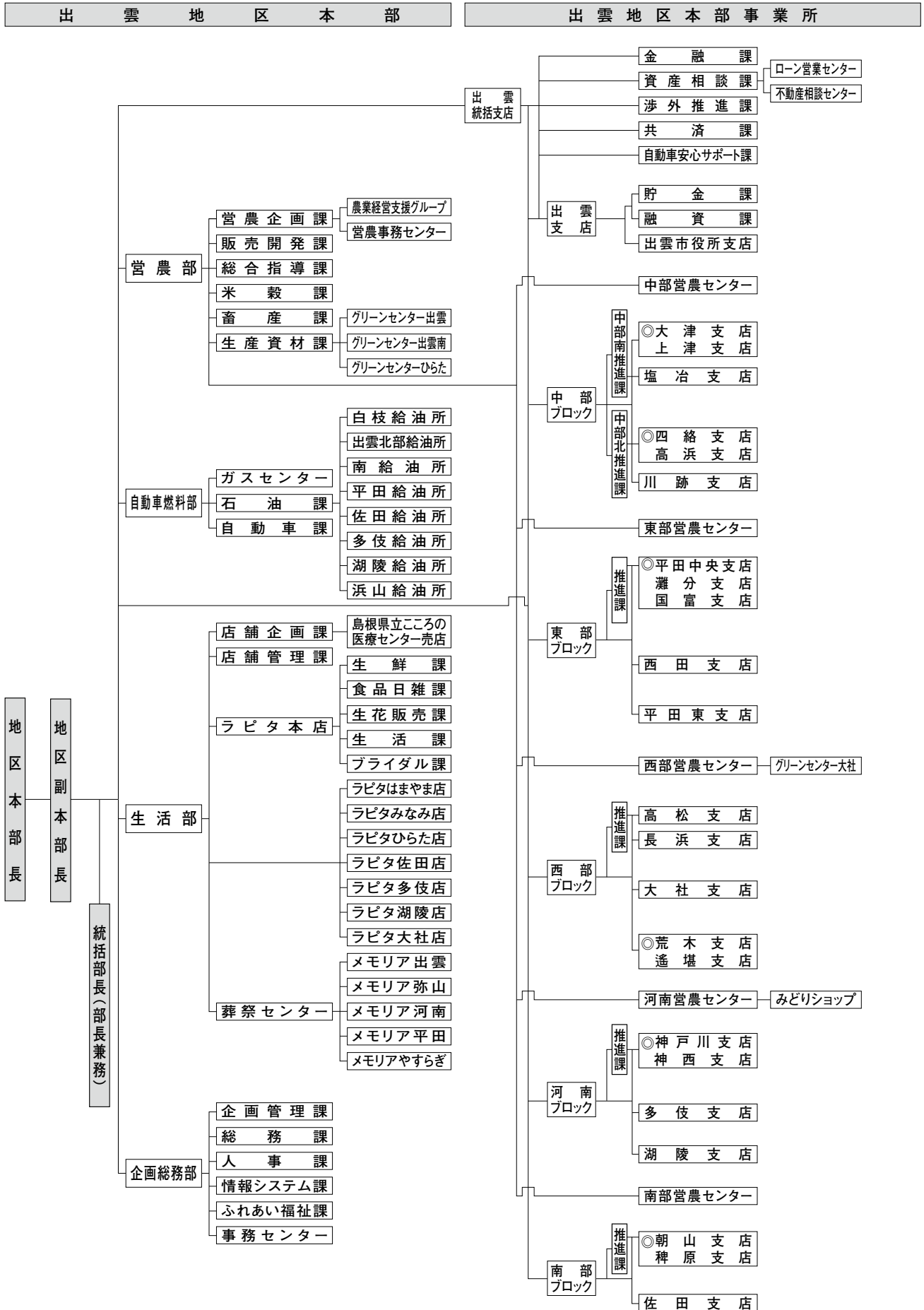
組合員組織

R5.3.31 現在

組織名	構成員数	組織名	構成員数
青年連盟	143	花卉部会（平田）	9
女性部	4,078	出雲南部柚子生産組合	36
稲作研究会	108	出雲しいたけ部会	61
田もち会	20	農産物直売会	609
出雲地区農業経営受託組合	23	茶部会	16
平田農業機械銀行	17	神門梨部会	5
出雲そば生産組合	52	プルーン部会	3
佐田町水稻採種組合	10	プラム部会	5
ぶどう部会	324	メロン部会	14
平田柿部会	79	いちご部会	10
朝山西条柿生産部会	4	ブロッコリー部会	74
いちじく部会	93	青ネギ部会	22
アスパラガス部会	33	草花採種部会	4
きゅうり部会	16	和牛改良組合	69
湖陵町かんしょ生産組合	24	肥育牛部会	7
露地野菜部会	31	酪農部会	20
神在ねぎ部会	30	養鶏部会	3
パプリカ部会	3	集落営農組織連絡協議会	61（組織）
花卉部会（出雲）	24	J A いずも 農業青色申告会	253
		大根部会	10

機構図

令和5年3月31日現在



事業報告(出雲地区本部)

JALしまね

第10事業年度 事業計画

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

令和5年度基本方針

総合収支計画



JALしまね

令和5年度 基本方針

農業情勢

新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月以降感染症法上の分類が「5類」に移行し、様々な制約の解除が行われ今後の景気の回復が期待されている一方で、令和4年2月に発生したロシア軍によるウクライナ侵攻による資材・飼料などの価格をはじめとした資源価格の高騰は長期化しており、農業経営に深刻な影響を及ぼしています。

農政においては、国内農畜産物の生産コスト増加分の価格転嫁が進まず、生産現場では危機的状況が続いているなかで、政府・与党は今後数十年の農政を方向付ける「食料・農業・農村基本法」の見直しに向け、昨年末には「食料安全保障強化政策大綱」を策定し検討が進められています。これを踏まえJAグループとしては、政府・与党に対し「食料・農業・農村基本法」の見直しをはじめ、生産資材高騰対策や食料安全保障対策予算の確保など、食料安全保障の強化に向けた食料・農業・農村基本政策の確立を求めていくこととしています。

一方、国際情勢においては、昨年5月にG7農業大臣会合、国連による「グローバルな食料安全保障のための行動要請に関する閣僚会合」が相次いで開催され、食料安全保障について議論が行われたものの、農業交渉に関しては合意に至らず議論を継続することとなり、今後必要に応じて、政府・与党に働きかけを行う必要があります。

こうしたなか、国・県・市町村とJA等関係団体、生産者が一体となり、わが国食料・農業の理解醸成、消費者へ向けた国民理解醸成運動の展開等、食料安全保障・国消国産の確立に向けた取り組みを実践していく必要があります。

組織情勢

令和5年度は、令和3年10月に開催した第29回JA全国大会決議実践期間の2年目にあたり、着実な実践に取り組むとともに、食料・農業・農村基本法の見直しにおけるJAの役割・位置づけ等に関する議論や将来の環境変化を見据え、「不断の自己改革」の実践とともに、わが国の農業やJAグループの将来方向にかかる検討・提起に取り組むこととしています。

また、持続可能な食料・農業の基盤を確立するため、次世代の担い手育成・確保にむけ、組合員、地域住民等の求める政策実現に向けて取り組みを進めるとともに、JAの事業環境が年々厳しさを増すなか、経営基盤強化の取り組みを行う必要があります。

併せて、JAグループの事業・活動を通じてSDGsの達成に寄与するべく、引き続き、各事業を通じてSDGsの目標達成に向け取り組みます。

運営方針

JAしまねは、人口減少、高齢化、担い手不足等の厳しい経営の状況等に加え、世界中に広がるコロナ禍を契機とした価値観や社会・行動の変容、急速なデジタル化やSDGsの潮流等、大きな環境変化に直面しており、農業・地域・JA組織等のそれぞれの経営基盤の持続性が懸念される状況にあります。

そうしたなか、日々急速に変化する社会情勢等に対し、柔軟に対応し、将来を見据え早急に持続可能な経営基盤の確立・強化に向けて農業者・地域住民と一体となった協同活動に取り組まなければなりません。

「第3次中期経営計画」と「農業戦略実践3カ年営農計画」で、JAしまねのめざす姿（10年後）である①「持続可能な農業の実現」、②「豊かでくらしやすい地域社会の実現」、③「協同組合としての役割発揮」を改めて提起し、これらを実現していくための取り組みを以下のとおり掲げており、令和5年度は、第2年度として目標達成が着実となるよう役職員一体となり、事業部門・地区本部の方針・重点事項を実践します。

(1) 「持続可能な食料・農業基盤の確立」

農業従事者数の急速な減少など農業生産基盤の弱体化が懸念されるなか、農業者の所得増大と農業生産の拡大に向けて、環境負荷に配慮しつつ、多様な農業者の確保とICTの活用も含めた省力化・生産性の向上、多様な関係者と連携したフードバリューチェーン※の構築と販売強化等をすすめることで、「持続可能な食料・農業基盤の確立」に取り組みます。

※フードバリューチェーン：農林水産物の生産から製造・加工、流通に至る各段階の付加価値をつなぎ、それぞれが連携して付加価値を高めていくプロセスのこと。

(2) 「持続可能な地域・組織・事業基盤の確立」

過疎化の進展などにより、地域社会の存続は危機的な見通しにあるとともに、正・准組合員総数も減少するなど、JAの事業基盤の弱体化が懸念されることを踏まえ、多様な組合員・地域利用者との対話を継続し、新たな活動参加者や新規就農者ともアクティブ・メンバーシップを構築することで地域・組織を活性化し、生活インフラの機能を発揮して「持続可能な地域・組織・事業基盤の確立」に取り組みます。

(3) 「不断の自己改革の実践を支える経営基盤の強化」

2つの持続可能な基盤を確立し、協同組合としての役割を発揮する土台として、厳しい収支見通しを踏まえ、持続可能な収益性や健全性確保に向けて「不断の自己改革の実践を支える経営基盤の強化」に取り組みます。

また、コロナ禍を契機とした業務・システムの統一化やデジタル化に向けたシステムインフラ等の環境整備等をすすめ、組合員・利用者の利便性向上に取り組みます。

(4)「協同組合としての役割発揮を支える人づくり」

組織・事業・経営等、すべての根幹をなすのは“人”です。「めざす姿」の実現に向けて、2つの持続可能な基盤とそれを支える経営基盤を確立するには、協同組合意識を持ち、激変する環境と課題を踏まえ迅速に変革し続ける人材が必要不可欠であり、組合員・職員・役員の人づくりに取り組みます。

(5)『食』『農』『JA』にかかる県民理解の醸成

食と農、地域を支える組織としてのJAに対する県民や幅広い関係者の理解と信頼・共感を得て、基盤確立に向けた取り組みを推進するため、「『食』『農』『JA』にかかる県民理解の醸成」に取り組みます。

(6)持続可能な社会実現に向けたSDGs達成への貢献

「JAグループSDGs取組方針」に基づいて、各取り組みについて、必要に応じて目標設定のうえ実践するとともに、積極的な情報発信を行います。

総合収支計画

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	計画額	科目	計画額
1 事業総利益	23,212	(19) 農業経営事業収益	752
(1) 信用事業収益	8,884	(20) 農業経営事業費用	740
(2) 信用事業費用	1,299	農業経営事業総利益	12
信用事業総利益	7,584	(21) その他事業収益	525
(3) 共済事業収益	6,480	(22) その他事業費用	272
(4) 共済事業費用	623	その他事業総利益	253
共済事業総利益	5,856	(23) 指導事業収入	567
(5) 購買事業収益	33,362	(24) 指導事業支出	799
(6) 購買事業費用	27,949	指導事業収支差額	△ 234
購買事業総利益	5,413	2 事業管理費	23,208
(7) 販売事業収益	39,411	(1) 人件費	14,977
(8) 販売事業費用	38,101	(2) 業務費	2,820
販売事業総利益	1,309	(3) 諸税負担金	800
(9) 保管事業収益	233	(4) 施設費	4,537
(10) 保管事業費用	74	(5) その他管理費	73
保管事業総利益	158	事業利益	4
(11) 加工事業収益	4,703	3 事業外収益	1,849
(12) 加工事業費用	4,207	4 事業外費用	611
加工事業総利益	496	経常利益	1,242
(13) 利用事業収益	2,263	5 特別利益	336
(14) 利用事業費用	1,290	6 特別損失	498
利用事業総利益	973	税引前当期利益	1,079
(15) 葬祭事業収益	3,645	法人税等合計	298
(16) 葬祭事業費用	2,285	当期剰余金	781
葬祭事業総利益	1,359	前期繰越剰余金	569
(17) 宅地等供給事業収益	38	当期未処分剰余金	1,350
(18) 宅地等供給事業費用	10		
宅地等供給事業総利益	27		

JALまね 出雲地区本部

第10事業年度 事業計画

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

令和5年度 基本方針

令和5年度の主な重点実施事項

令和5年度 営農センター活動方針・重点事項

令和5年度 事業計画

総合損益計画



JALまね 出雲地区本部

令和5年度 基本方針

(1) 基本方針

肥料・飼料・燃料等の価格高騰により、農業経営の危機が叫ばれているなか、組合員の農業経営安定のため、全力で経営支援に取り組みます。

また、「持続可能な農業の実現」「豊かでくらしやすい地域共生社会の実現」「協同組合としての役割発揮」を目指し、農業振興支援を継続するための経営基盤強化策として、前年度実施した店舗再編第1ステップに続き、第2ステップである中学校区域単位1拠点の基本とする店舗再編について、営農センター、グリーンセンター、ラピタ等の関連性を含めて協議、検討していきます。また、各事業へのDX(デジタルトランスフォーメーション)※を積極的に取り入れ、利用者の利便性向上と機動的かつ、効率的な事業体制の実現に取り組みます。

※DX(デジタルトランスフォーメーション):企業がAI等のデジタル技術を用いて、業務フローの改善や新たなビジネスモデルの創出だけでなく、老朽化した既存基幹システムからの脱却や企業風土の変革を実現させること

(2) 事業方針

① 営農・農業振興

肥料・飼料・燃料をはじめとする生産資材価格の高騰や新型コロナウイルス感染症の影響から脱却し、所得の向上、生産の拡大を図るため、担い手経営体や新規就農者など多様な農業者に対して「出雲農業未来の懸け橋事業」をはじめとする各種補助事業の活用支援や、更なる栽培・経営指導の拡充を行うとともに、有利販売・安定的取り引きによる農畜産物の販売促進に取り組みます。

② くらしの活動

くらしの活動を通じて組合員・地域住民・各組織との連携を強化し、アクティブメンバーシップの確立を図ります。また、子ども達や次世代層に対する食農教育を通じて、農業およびJAへの理解の醸成に取り組みます。

③ 信用事業

営農担当部署との連携を強化し、多様な農業者との相談活動を通じた経営支援により、農業融資伸長に取り組みます。また、非対面化、キャッシュレス化が進む社会情勢に対応するため、効率的な金融店舗・ATMの再編に取り組みます。

④ 共済事業

組合員・利用者のくらしを守るため、契約者・組合員に寄り添った活動を実践するとともに、将来を見据えた事業展開により持続可能な経営基盤の強化に努めます。

⑤ 生活事業

地産地消を基本に「安全・安心・新鮮」な商品を提供し、組合員・利用者から信頼され地域の暮らしの支えとなれるような店舗運営に取り組みます。葬祭事業では、多様化するニーズに対応できる施設整備と職員資質の向上を図ります。

自動車燃料事業では、JAの総合力を活かした魅力のある事業展開により、組合員・利用者の満足度向上を目指し、「安全・安心・快適」なサービスの提供に努めます。

令和5年度の主な重点実施事項

区分	実施事項	目標値(令和5年度)		
		指標	数値	
営農・農業振興	1. 新規就農者と地域の担い手の育成支援			
	(1) 関係機関と連携して、新規就農者の確保・育成	認定新規就農者	6名	
	(2) 関係機関と連携した、新たな担い手の確保・育成	新規認定農業者	10名	
	(3) 「地区担い手育成ビジョン」に基づいた営農組合設立・協業化・法人化支援	組織化 協業化 法人化	4件	
	2. 農畜産物振興			
	(1) つや姫・きぬむすめへの品種誘導	作付面積	つや姫 137ha きぬむすめ 1,390ha	
	(2) 園芸産地の拡大と農家所得の最大化	特産販売目標	40億9,000万円	
	(3) 各種補助事業活用による新規生産者及び既存生産者の規模拡大	ぶどう 菌床しいたけ アスパラガス	16億6,000万円 4億4,000万円 7,500万円	
	(4) ラピタ農産物直売会の新規会員獲得と売場活性化及び市内関係直売所(直販野菜)との連携強化による直売事業の拡大	直売事業 うちラピタ産直 うち直販野菜	5億4,000万円 4億4,000万円 1億円	
	(5) 畜産経営新規就農支援及び後継者を中心とした規模拡大支援	畜産販売目標	28億5,000万円	
	(6) 美味しまね認証取得品目の拡大と上位認証(美味しまね認証ゴールド)への移行及び取得	上位認証取得 新規認証取得	ゴールド取得 4 品目	
	3. 営農指導の充実・強化			
	(1) 営農指導員の資質向上	ニューフェイス研修 スペシャリスト研修	ニューフェイス研修:4回 スペシャリスト研修:2回	
	(2) 若手営農担当者を中心に水稻展示圃での生育調査に併せ、スキルアップと現場対応力の強化	生育調査 坪刈り調査	生育調査:5回 坪刈り調査:4回	
	(3) 「出向く営農指導」体制強化 組合員ニーズの把握と提案活動による組合員満足度の向上	訪問先 訪問回数	240経営体 4,800回	
	1. 暮らしの活動による組合員・地域住民の総合的な支援			
	(1) 女性部員の高齢化による後継者対策として若手役員登用により新たな体制づくりの支援とフレッシュミズ活動の充実によりアクティブメンバーシップの強化を図る	開催数	フレッシュミズ 活動 5 回以上	
	(2) 「いずもJA女子大学」並びに「シニア女子大学みずき」の講座開講の支援を行い、自分磨きのお手伝いを通じた受講生・地域住民への貢献	両女子大学の支援・運営	—	
(3) 「農業まつり」「来店感謝デー」等、組合員・地域住民との交流の場づくりの実施・支援	開催店舗数	全支店の実施		
(4) 広報誌、ホームページ、支店だより等を活用した情報発信の強化	発行(掲載)数	ホームページ月2件以上 掲載、支店だよりの発行		
(5) 「家の光」、「地上」、「ちゃぐりん」と「日本農業新聞」をJA役職員と組合員・地域住民をつなぐ教育資材と位置づけた、計画的な普及運動の展開	普及率	家の光三誌 普及率:30.0% 日本農業新聞 普及率:10.0%		

区分	実施事項	目標値(令和5年度)		
		指標	数値	
く ら し の 活 動	2. 「助け合い」を基軸とした地域貢献活動の展開			
	(1) 助け合い組織「出雲やすらぎ会」を中心に地域でのミニディサービス、声かけ訪問、ボランティア活動の実施と支援	各地区にて継続実施	—	
	(2) フードロス削減や地域の将来を担う子どもたちの健全な育成のため「こども食堂」「フードバンク」等への支援	社協等との連携強化を図り支援実施	—	
	3. 食と農を基軸とした活動と地産地消への取り組み			
	(1) 地産地消の推進を目的に「いずも食材の日イベント」として地元農畜産物の店頭販売、料理教室、食農体験ツアーの実施	店頭販売 料理教室 食農体験ツアー	8回 2回 2回	
	(2) 小学生の食農教育を目的とした「あぐりキッズスクール」の開催	実施数	年間を通じて食農体験学習の実施	
	(3) 食・農・くらしに役立つ教室を開催し、地域住民の健康で安心なくらしを支援	実施数	年間12回実施	
	4. 健康長寿を目指した健康管理活動の実施			
	(1) 地域組合員を対象とした組合員健康診断、巡回人間ドックの実施	実施会場数	6会場	
	(2) 農業者等を対象とした担い手ドック、農業者・女性部健診の実施	実施日数	担い手ドック 8日間、 農業者・女性部健診 4日間実施	
信 用 事 業	1. 農業メインバンク機能の強化			
	(1) 地域農業を支える農業メインバンクとして、より質の高い金融サービスを提供することによる「農業所得増大」「農業生産の拡大」への貢献と農業融資の伸長	農業貸出金残高	32億円	
	(2) TACをはじめとした営農担当部署との事業間連携を一層強化し、総合事業の強みの発揮	継続実施	—	
	(3) 「農業金融プランナー」資格取得や研修制度の活用による、多様化する農業者の金融ニーズに対応できる人材の育成	農業金融プランナー資格取得者	5名	
	2. 生活メインバンク機能の強化			
	(1) 利用者ニーズに応じた生活関連資金、特に住宅・マイカー・教育ローンをタイムリーに提供すべく、支店と複合渉外員との連携を図ることによる、組合員・利用者の深耕取引の維持・拡大	個人貸出金平残	547億円	
	(2) 年々増加する相続・資産相談ニーズについて迅速かつ的確な対応による利用者満足度の向上や、市街地における農地の利活用への的確な対応、効果的な相談・助言の継続的展開を可能とする体制の確立・人材育成	継続実施	—	
	(3) 年金を始めとした組合員・利用者の大切な財産を守り育てる商品・サービスの提供と、個人の預かり資産の増強	個人貯金平残	2,228億円	
	(4) 次世代層との関係構築・強化のため、非対面取引を含めた様々なチャネルを活用した複合取引の拡大	継続実施	—	

区分	実施事項	目標値(令和5年度)		
		指標	数値	
信用事業	3. 利用者保護と地域貢献			
	(1) 組合員・利用者の観点に立った対応及び迅速かつ正確な事務処理への取り組み	継続実施	—	
	(2) 組合員・利用者の財産を守るため、多様化する特殊詐欺防止に向けた職員の金融機能不正利用防止意識の更なる向上	継続実施	—	
	(3) 出雲市指定金融機関としてのサービス向上と、各種協賛を通じた地域貢献への取り組み	継続実施	—	
	4. 業務基盤強化			
	(1) 各種出納機器や管理機器の導入と支店業務の軽減と効率化により事務の堅確化向上	継続実施	—	
(2) 業務体制整備によるスリム化を図ることによる効率的な事業運営体制の構築	継続実施	—		
共済事業	1. 組合員・利用者に寄り添った活動の実践と安心・満足の提供			
	(1) 新たな生活様式への対応として、訪問・面談に加え、電話・Webを活用した契約者一人ひとりに寄り添ったフォロー活動(3Q活動)を展開するとともに組合員・利用者、地域への安心と満足の提供を実現するため、「ひと・いえ・くるま・農業」のバランスの取れた総合保障の提供を実施	3Q活動実施	35,300名以上	
	(2) 地域における保障拡充とお役立ちの実現、そして共済事業における自己改革の着実な実践に向け、農業リスク診断活動を通じた農業者・農業法人・担い手経営体の不安解消の実現	農業リスク診断活動実施	469件以上	
	(3) 子育て支援・次世代対策の一環として実施する「JAしまね子ども倶楽部」を通じて、新たな繋がりがづくりに取り組み、地域社会への貢献と事業基盤の維持・拡大を図り「選ばれ続けるJA」の実現。また、住宅ローン利用者の子育て世代に対して、ちゃぐりんを配布し、信共連携の取組によりニューパートナー等の取引拡大の実施	子ども倶楽部新規会員数	240名以上	
		ニューパートナーズ契約件数	1,255名以上	
	2. 質の高い事務手続き・自動車損害調査サービスの実践による組合員・利用者の満足度向上			
(1) 適切な事務処理に基づいた適正かつ迅速な契約保全業務の実践により、組合員・利用者へ質の高いサービスの提供を実施	引受処理日数	生命:2.5日以内 建物:2.5日以内 自動車:3.0日以内 自賠責:5.0日以内		
(2) JA自動車共済契約者対応担当者(愛称:安心サポーター)を中心とした契約者へのサポート体制を確立し、JAと全共連が一体となって組合員・利用者から選ばれ続けるJA自動車共済を目指すため、組合員・利用者へ寄り添った自動車損害調査を実践	利用者満足度	事故連絡時:97.5%以上 現場急行時:97.5%以上		
購買・利用事業(生活部)	1. 財務基盤の強化と機能的な店舗運営			
	(1) 店舗規模や地域特性に応じた店舗展開	店舗購買品供給高	91億4,600万円	
	(2) ラピタ各店舗の収支改善			
	(3) 施設の計画的な改修・更新や新規テナント誘致			

区分	実施事項	目標値(令和5年度)		
		指標	数値	
購買・ 利用事業 (生活部)	2. JA店舗の強みを生かした売場づくり			
	(1)各組織団体(生活購買運営委員、女性部等)との積極的な意見交換による商品推進の実施	生活購買運営委員会の開催	4回	
	(2)地域特性に応じた店舗運営のために、取引先と緊密な連携を図り、地域ブランドの構築と定着の推進	地域ブランドの構築を目的としたイベント等の開催	—	
	3. 職員教育強化によるサービスの向上や業務の効率化・改善			
	(1)内部研修や農協流通研究所、AJS(オール日本スーパーマーケット協会)などの外部講習会を活用した職員教育の充実	計画的な教育研修の実施	—	
	(2)機構改革・システム更新の実施による、業務の効率化や改善、労働生産性の向上	継続的な改善施策の検討・実施	—	
購買事業 (自動車燃料)	4. 葬祭事業のサービス向上・充実			
	(1)多様化する葬儀ニーズやコロナ禍による環境変化に対応した会館改修・整備の実施	葬儀施行件数	1,060件超	
	(2)利用者要望に応じた葬儀スタイルを提案できる職員の業務スキルの向上や事前・事後の相談機能強化に取り組む	シェア	60%超	
	(3)参加型イベントの開催、葬祭定期積金の推進によるJA葬祭事業の認知度向上	葬祭ディレクター技能審査保有率	70%超	
購買事業 (自動車燃料)	1. 「安全・安心・快適」な自動車燃料事業の展開と基盤の確立			
	(1)リース契約によるガス機器販売でのガス供給先の長期確保	リース契約件数	200件	
	(2)低コスト広範囲の通信機器の導入による業務効率化と保安の確保			
	(3)給油所の運営体制の強化と収支改善	燃料油供給数量	15,630kℓ	
	(4)石油施設の保守修繕と安全管理の強化			
	(5)各種自動車キャンペーンの実施による組合員・利用者満足度UPに向けた取り組み強化	車販売台数 (新車・中古車)	245台	
(6)多様な利用者ニーズに応じた、車両販売メニューの提案・JA内各事業との連携の強化と新たな車両購入メニューの提案・構築				
地区本部 運営	1. 経営基盤強化			
	(1)地区本部業務のスリム化及び効率化を踏まえた収支改善 ◆『業務・事業改革断行』	①業務改革断行 ②事務集約化による管理費削減 ③人員の適正配置	—	
	(2)経営基盤強化のための組織再編・機構改革～持続可能な事業展開にむけた支店再編と機能の見直し～ ◆『中学校区域単位での1支店構想』	将来構想に向けた検討	—	
	(3)有線放送施設撤去作業 (令和3年度～令和6年度)	6地区撤去予定 (古志、朝山、稗原、塩冶、四絡、今市)	—	
	2. 組織基盤強化			
	(1)不祥事再発防止に向けたコンプライアンス遵守態勢の強化 ◆『不祥事未然防止対策の実践』	①コンプライアンス研修とコンプライアンスマニュアルの読み合わせ実施 ②役員巡回の実施 ③連続職場離脱の実施	—	

令和5年度 営農センター活動方針・重点事項

共通事項

(1) 新規就農者、認定農業者、集落営農組織、法人組織等の多様な担い手育成を支援し、地域農業の振興と地域の活性化に取り組みます。

○新規就農者育成目標

・中部 1名 ・東部 1名 ・西部 5名 ・河南 1名 ・南部 1名

○集積率目標

・中部 60% ・東部 70% ・西部 63% ・河南 42% ・南部 35%

(2) 各種栽培指導や研修等の実施に取り組みます。また、社会から求められる新しい生活様式に対応した出雲産農産物のPR活動を行います。

中部営農センター

(1) 生産コスト削減に向け、生産資材の車取りや大口取引に取り組むほか、土壌分析による適正施肥の提案を行う等、農業所得の維持拡大に取り組みます。

(2) 地域別、品目別の栽培技術の確立や課題解決に向け、農業指導センターとの連携による実証試験等、栽培技術の確立と生産性の向上に取り組みます。

○水稻肥料・除草剤を使用した展示圃及び実証試験の設置

○ブロッコリー栽培拡大に向けた講習会の開催(栽培目標面積4.0ha)

○かぼちゃ栽培の拡大に向けた講習会の開催(栽培面積目標15a)

(3) 地区担い手協議会と連携し効率的な農地活用を進め、担い手や法人・集落営農組織の運営支援に取り組みます。

○新規認定農業者 1名 ○新規就農者 1名

(4) 良質米生産に向けた各種研修会を適期に開催し、情報提供などを迅速に行うとともに、安全・安心な米づくりを進めます。また、出向く営農指導活動に取り組み、積極的に現場や組合員宅へ出向きます。

○栽培講習会等の適時開催

○業務用携帯電話の周知徹底を図り、積極的かつタイムリーな「出向く営農相談・指導」の実施

(5) 農業体験・食農教育活動を通じて地域交流を図り、魅力ある農業の情報発信に努めます。

○中部ブロック園芸教室の開催(年間5回開催)

○ラピタ直売会会員の拡大(目標会員数130名)

○食育活動(バケツ稲づくり体験 2ヶ所)

東部営農センター

(1) ブロッコリーの産地拡大を図るため、各関係機関と連携して生産振興に取り組みます。

○面積拡大 2ha

○機能性農産物スーパーブロッコリー「出雲フォルテ」の面積拡大 1ha

○省力化に向けた機械化体系の実証試験

(2) 令和5年版「ひらたの柿産地活性化プラン」を実践し、価格安定と収益向上により産地拡大を目指します。

○販売高目標 3.2億円

○加工製品製造目標 85万個

○新たな柿選果場、加工施設の検討

(3) 宍道湖西岸国営事業に係る営農計画の実践に向け、営農組織、担い手、県等の関係機関と連携して取り組みます。

- 小豆栽培の実践 16ha ○ブロッコリー栽培の推進(西岸地区) 23ha
- 玉ねぎ栽培の安定化及び販路の確立 20.8ha(玉ねぎ調整施設の活用)

(4) 特産品の有利販売に向け、部会と連携し販売促進やPRに積極的に取り組みます。

- 出荷市場、量販店への販売要請活動 ○消費者へのPR活動

(5) 農産物の生産性を向上させるため、関係機関と連携し、実証圃の設置と普及に努めます。

- ・水稲 ・柿 ・ブロッコリー ・青ネギ ・菌床生しいたけ ・玉ねぎ ・かぼちゃ ・里芋

(6) 地域農業の活性化のため、後継者や新規農業者の育成に取り組みます。

- 水田園芸作物の推進活動 ○野菜作り講習会の開催 ○ラピタ直売会の加入促進

西部営農センター

(1) 良質米生産、コスト削減に向けた取り組みを実践します。

- 各種講習会の開催 ○タイムリーな情報提供

(2) 『出雲ぶどう産地活性化プラン』を実践し、産地振興を図り、出雲ぶどう経営モデルの確立を目指します。

- 円滑な世代交代の支援 新規・親元就農者 4名
- スマート農業推進 10件
ハウスモニタリング・ハウス自動換気・溶液土耕システム他
- ヒートポンプ導入推進
- 恋ぶどう(出雲オリジナルブランド)の確立とPR
販売促進活動 4回 SNSを活用した産地PR

(3) JAしまね推進作物の面積拡大をはかり、販売高の向上を目指します。

- 菌床生しいたけ……周年栽培の拡大による販売高向上(1億円)
- アスパラガス……収量アップによる販売高向上(2,000kg/10a)
- ブロッコリー……スーパーブロッコリー面積拡大(1ha)

(4) 「年金+α農業のすすめ」としての園芸教室や、食や農業への関心を深めるための食農活動を通じ、魅力ある農業の情報発信に努めます。

- 園芸教室 農業三昧(野菜・果樹) 年間6回開催(定員30名)
- 食育活動 米づくり体験(小学校) 3校
- 野菜づくり体験(幼稚園・小学校) 3校
- ぶどう体験(小学校) 5校

河南営農センター

(1) 地域ブランド産品(多伎いちじく、西浜いも)の生産維持・拡大を図るため、関係機関、部会と連携し試験・実証圃を設置するとともに、ブランド力を活かした販売促進・PR活動に取り組みます。

(2) 地域特産振興として、新規生産者の確保や面積拡大を図るとともに、関係機関と連携し生産技術向上に努め、安定生産による安定出荷を目指します。

- | | | | | | |
|---------|-------|---------|-------|-------|---------|
| ○多伎いちじく | 販売高目標 | 7,150万円 | ○神門梨 | 販売高目標 | 500万円 |
| ○きゅうり | 販売高目標 | 8,000万円 | ○西浜いも | 販売高目標 | 2,500万円 |

(3) 新たな共販出荷の取り組みとして葉物野菜の出荷者と出荷量拡大の取り組みを開始します。

○共販出荷量 16.3t ○出荷者 7名

(4) 「年金+α農業のすすめ」として、「河南ブロック農業入門講座」を開講し、地域農業への関心を高めるとともに、ラピタ直売会への新規加入など新たな販売農家の育成に努めます。

○農業講座開講回数 4回 ○受講者数 延べ80名 ○販売農家数の拡大 10名

(5) 集落営農組織や大型農家と連携し、農地保全と地域農業の安定化を図るとともに、後継者や新規就農者の育成支援に取り組み地域農業の活性化を目指します。

(6) 農産加工事業について、多伎いちじく部会と連携し良品質原料の確保に努め、需要に応じた商品アイテムの充実による取引先との信頼関係の構築を図り、販路開拓(ネット販売業者等)による販売高の安定と向上を目指します。

○加工製品販売高目標 5,042万円

南部営農センター

(1) 営農組合や担い手農家との連携を推進し、耕作放棄地の解消及び各営農組合、担い手農家の経営改善を図ります。また、水田園芸作物の推進を行います。

○南部ブロックの地区ごとに営農組合意見交換会や研修会を開催

○水田園芸作物の推進 ブロッコリー 1.2ha かぼちゃ 15a

(2) 優良雌牛の導入や更新による優良子牛の生産に取り組むとともに、WCSの安定的な生産・供給体制の確立と飼料価格高騰対策として粗飼料自給率向上に向けた耕畜連携の取り組みを推進し耕種農家の転作田有効利用を図ります。

○子牛 出荷頭数目標 187頭
販売高目標 1億3,000万円

○生乳 出荷量 1,656t
販売高目標 2億1,850万円

○WCS 栽培面積 9.6ha
供給目標 758本

(3) 主力品目である菌床しいたけについては各種研修会の開催、巡回指導強化とハウス整備を支援することで収穫量増加と品質向上に取り組むとともに新たな生産者の育成に努めます。

○菌床数目標 10万菌床 ○生産者増加目標 1名

(4) エゴマ栽培は取り組みを始めてから5年目を迎え、生産組合も設立されたことから、地域品目として定着化に努めます。

○栽培面積目標 エゴマ 3ha

(5) 柚子の安定生産に向け、講習会や巡回指導を強化し収穫量の増加に取り組めます。また、販売チャンネル拡大を目的として加工品の利活用に向け、引き続き試験開発を行います。

令和5年度 事業計画

◆販売事業計画

(単位:千円,%)

種 類	令和4年度実績		令和5年度計画		前年対比 (B)/(A)
	取扱高(A)	数 量	取扱高(B)	数 量	
J A 米	1,109,551	189,627袋	1,067,000	194,000袋	96.2
加工用米	112,930	14,000袋	40,700	13,000袋	36.0
ふるい下米穀	59,184	751t	37,448	706t	63.3
麦	20,030	446t	24,570	446t	122.7
そば	18,698	36t	14,450	85t	77.3
大豆	644	337袋	1,683	306袋	261.3
飼料用米	39,185	1,754t	32,200	1,400t	82.2
その他穀類	19,535		12,780		65.4
(農産計)	1,379,761		1,230,831		89.2
ぶどう	1,676,955	1,019.8t	1,660,000	1,040t	99.0
柿	286,390	603.3t	300,000	860t	104.8
いちじく	84,569	111.2t	78,000	100t	92.2
梨	6,333		5,000		79.0
プルーン	3,824		1,000		26.2
その他果樹	7,505		6,000		79.9
メロン	9,510	16.4t	10,000	20t	105.2
いちご	4,197		4,000		95.3
ブロッコリー	135,383	382.1t	140,000	410t	103.4
青ネギ	50,866	72.1t	52,000	80t	102.2
アスパラガス	72,762	65.8t	75,000	70t	103.1
きゅうり	101,350	348.6t	80,000	300t	78.9
甘 薯	24,704		25,000		101.2
近郊野菜	288,000		285,000		99.0
直販野菜	117,539		100,000		85.1
共販野菜	144,084		140,000		97.2
花 卉	74,103		70,000		94.5
菌床生しいたけ	473,626	499.6t	440,000	470t	92.9
きのこ類	170		100		58.8
ラピタ産直	453,929		440,000		96.9
その他特産	203,257		178,900		88.0
(特産計)	4,219,067		4,090,000		96.9
肉 牛	615,479	1,129頭	537,290	1,010頭	87.3
子 牛	406,503	693頭	412,360	649頭	101.4
生 乳	1,466,368	11,377t	1,477,640	11,072t	100.8
鶏 卵	361,479	1,060t	345,250	1,072t	95.5
スモール牛	94,954	706頭	81,590	571頭	85.9
(畜産計)	2,944,785		2,854,130		96.9
合 計	8,543,614		8,174,961		95.7

(注)1.取扱高は受託販売品と買取販売品の合計。

2.単位未満は切り捨てている。従って小計及び合計の金額は一致しない。

3.本店配賦額は含まない。

4.令和4年度実績の農産数量については、令和4年度の集荷量を表記しており、令和5年度計画の農産数量については、令和5年度に販売を予定している数量を表記している。

◆購買事業供給計画

(単位:千円、%)

種 類		令和4年度実績 供給高(A)	令和5年度計画 供給高(B)	前年対比 (B)/(A)
生産資材	肥料	452,182	405,000	89.6
	農薬	294,547	287,000	97.4
	飼料	487,361	426,000	87.4
	施設資材	721,585	740,650	102.6
	小計	1,955,677	1,858,650	95.0
生活用品	店舗購買品	9,504,731	9,146,018	96.2
	生活購買品	13,886	—	—
	自動車	217,867	265,870	122.0
	石油類	1,913,353	1,928,705	100.8
	L P ガス	785,195	781,336	99.5
	小計	12,435,033	12,121,930	97.5
合 計	14,390,710	13,980,580	97.2	

(注) 1.畜産畜畜は含まない。
 2.単位未満は切り捨てている。従って小計及び合計は一致しない。
 3.本店配賦額は含まない。
 4.令和4年度に生活購買店舗は閉店している。

◆信用事業計画

(単位:千円、%)

種 類	令和4年度期末 残高(A)	令和5年度計画		前年対比 (B)/(A)	
		期末残高(B)	平均残高		
貯 金	当 座 性	146,235,890	147,691,759	143,720,940	101.0
	定 期 性	126,274,092	127,531,229	124,102,443	101.0
	合 計	272,509,981	275,222,987	267,823,383	101.0
貸 出 金	手形貸付金	317,291	315,220	313,779	99.3
	証書貸付金	68,515,030	68,067,727	67,756,676	99.3
	当座・総合貸越	2,179,892	2,165,660	2,155,764	99.3
	合 計	71,012,213	70,548,607	70,226,219	99.3

(注) 1.単位未満は切り捨てている。従って計及び合計は一致しない。
 2.令和4年度期末残高は、譲渡性貯金40億円を含まず表示している。

◆長期共済保有計画

(単位:万円、%)

項 目	年 度	令和4年度末保障高		令和5年度新契約		令和5年度満期・解約等		令和5年度末保障高		前年対比 (B)/(A)
		件数	金額(A)	件数	金額	件数	金額	件数	金額(B)	
長 期	生 命	79,695	30,189,375	7,500	800,059	6,195	3,453,434	81,000	27,536,000	91.2
	建 更	25,517	35,806,028	2,700	3,500,000	3,217	4,004,028	25,000	35,302,000	98.6
	合 計	105,212	65,995,403	10,200	4,300,059	9,412	7,457,462	106,000	62,838,000	95.2
	(旧医療・がん等)	26,764	15,828	650	350	4,414	2,178	23,000	14,000	88.5
	(新医療)	7,527	119,321	3,800	60,000	27	1,321	11,300	178,000	149.2
	(介 護)	3,761	903,382	400	107,000	61	10,382	4,100	1,000,000	110.7
	(認知症)	244	46,180	300	75,000	44	27,180	500	94,000	203.6
年 金	14,469	618,538	470	23,500	389	28,038	14,550	614,000	99.3	

(注) 1.生命共済の保障金額には、旧医療・がん等、新医療、及び年金共済の保障共済金額を含む。
 2.旧医療・がん等の金額は医療、がん、定期医療の入院共済金額を表示している。介護共済・認知症共済の金額は、介護共済金額、認知症共済金額を表示している。また生命の件数は旧医療・がん等、介護共済の件数を含んでいる。(年金共済件数は除く)
 3.新医療の金額は、治療金額を表示している。
 4.年金共済の金額は、年金年額を表示している。

◆短期共済新契約計画

(単位:万円、%)

項 目	年 度	令和4年度実績		令和5年度新契約		前年対比	
		件数	掛金(A)	件数	掛金(B)	件数	掛金(B/A)
短 期	自動車	38,352	161,133	38,720	163,617	101.0	101.5
	自賠責	23,109	—	22,130	—	95.8	—
	傷 害	13,938	12,747	13,800	12,500	99.0	98.1
火 災	火 災	2,755	3,688	2,989	4,000	108.5	108.5
	合 計	78,154	177,568	77,639	180,117	99.3	101.4

(注) 件数:傷害は被共済者数

総合損益計画

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	令和4年度実績(A)	令和5年度計画(B)	(B)-(A)
1. 事業総利益	7,295,226	7,095,320	△ 199,906
信用事業収益	2,528,364	2,418,916	△ 109,448
信用事業費用	303,623	342,956	39,333
信用事業総利益	2,224,741	2,075,960	△ 148,781
共済事業収益	1,592,114	1,603,205	11,091
共済事業費用	181,863	194,546	12,683
共済事業総利益	1,410,251	1,408,658	△ 1,593
購買事業収益	15,085,501	14,670,836	△ 414,665
購買事業費用	12,382,889	12,030,367	△ 352,522
購買事業総利益	2,702,612	2,640,469	△ 62,143
販売事業収益	812,584	425,473	△ 387,111
販売事業費用	488,560	125,446	△ 363,114
販売事業総利益	324,024	300,026	△ 23,998
保管事業収益	29,276	22,418	△ 6,858
保管事業費用	2,860	5,860	3,000
保管事業総利益	26,416	16,558	△ 9,858
加工事業収益	91,698	98,846	7,148
加工事業費用	82,571	82,558	△ 13
加工事業総利益	9,126	16,287	7,161
利用事業収益	489,219	494,949	5,730
利用事業費用	252,348	267,760	15,412
利用事業総利益	236,870	227,188	△ 9,682
葬祭事業収益	856,492	909,453	52,961
葬祭事業費用	486,838	507,740	20,902
葬祭事業総利益	369,654	401,713	32,059
宅地等供給事業収益	12,973	11,000	△ 1,973
宅地等供給事業費用	586	785	199
宅地等供給事業総利益	12,386	10,215	△ 2,171
その他事業収益	2,692	5,052	2,360
その他事業費用	3,222	5,866	2,644
その他事業総利益	△ 530	△ 813	△ 283
指導事業収入	158,634	156,768	△ 1,866
指導事業支出	178,962	157,711	△ 21,251
指導事業収支差額	△ 20,327	△ 943	19,384
2. 事業管理費	7,193,254	7,070,091	△ 123,163
(1)人件費	4,224,193	3,996,401	△ 227,792
(2)業務費	529,861	552,399	22,538
(3)諸税負担金	208,703	203,689	△ 5,014
(4)施設費	1,394,752	1,486,021	91,269
(5)その他管理費	31,591	37,843	6,252
(6)本店事業管理費配賦額	804,152	793,735	△ 10,417
事業利益	101,971	25,228	△ 76,743
3. 事業外収益	529,278	466,002	△ 63,276
4. 事業外費用	139,273	102,604	△ 36,669
経常利益	491,977	388,626	△ 103,351
5. 特別利益	8,680	79,098	70,418
6. 特別損失	179,985	241,036	61,051
税引前当期利益	320,672	226,689	△ 93,983
法人税等	74,258	51,925	△ 22,333
当期剰余金	246,413	174,764	△ 71,649

(注)1.単位未満は切り捨てている。従って小計及び合計の金額は一致しない。

JALまね 出雲地区本部

各部からのお知らせ

営農部
自動車燃料部
生活部
出雲統括支店
企画総務部



JALまね 出雲地区本部

令和5年度 カントリーエレベーター利用のご案内

1. カントリー利用のメリット

- (1) 労力が軽減 ⇒ 刈り取った籾を搬入するだけで終了です。
- (2) 農業機械等への設備費が軽減 ⇒ 乾燥・調整に係る設備費が不要です。
- (3) 集落での共同作業が容易 ⇒ 乾燥・調製・出荷・米代金精算までJA が行います。
- (4) カントリー米は販売に有利 ⇒ 量販店需要に対応できる均質・大ロット販売が好評です。
⇒ 籾で保管し、注文を受けてから籾摺りする「今摺り米」です。

2. 受入予定時期

品 種	荷受期間 (予定)
つや姫(北部CE)	8月22日頃 ~ 9月 2日頃
コシヒカリ(北部CE)	9月 4日頃 ~ 9月15日頃
コシヒカリ(西部・平田CE)	9月 上旬 ~ 9月15日頃
きぬむすめ(西部・北部・平田CE)	9月16日頃 ~ 10月14日頃
飼料用米(みほひかり)(西部・北部・平田CE)	10月15日頃 ~ 10月31日迄

※異品種の混入防止と実需者への確実かつ早期の供給のため、品種ごとに荷受期間を定めさせていただきます。
※尚、天候並びに生育状況により、荷受期間を変更することがありますのでご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

3. カントリー利用奨励予定(乾燥もみは除きます)

1、総合ポイント加点 (推定玄米重量1t当り)	品種名	加点ポイント
	コシヒカリ・きぬむすめ つや姫	500
2、大口奨励 (推定玄米重量1t当り)	数 量	奨励金額 (円)
	10 トン以上	1,000
	25 トン以上	2,000

※利用奨励は、当年産の集荷状況等を勘案し、実施の可否を判断致します。
※上記「加点ポイント」、「奨励金額」は、前年度実績です。

カントリーを核とした「JAしまね米」づくりをすすめよう。



西部カントリーエレベーター



カントリーは、稲作の
低コスト・労力の軽減を
実現致します。

農業倉庫でのフレコン出荷を行っています

1. フレコン出荷のメリット・デメリット

メリット

(1) 労力軽減

紙袋に米を詰めて口を結ぶ作業、運搬・積み上げ作業の効率化が図られ、出荷作業による身体への負担が軽減されます。

(2) 出荷コスト軽減

出荷本数のフレコン代金を助成します。

デメリット

米をフレコンに詰める作業と計量をするための機械の導入、移動・運送をするためのフォークリフトなどの設備が必要となります。

2. フレコン出荷ができる農業倉庫

西部倉庫・常松倉庫・平田中央倉庫

3. フレコン出荷の方法

- (1) フレコンに玄米を風袋込みで1,090kgに重量調整して 出荷してください。
- (2) フレコン内の品質は均一にさせていただくため、乾燥機ごとにフレコンへ詰めてください。
- (3) 端量は、紙袋で出荷してください。
- (4) 庭先集荷ならびに本人持ち込みによる出荷をお願いします。

4. フレコン出荷に係る経費

(1) 庭先集荷 4,002円(税込) / フレコン1本

(2) 本人持ち込み 917円(税込) / フレコン1本

※令和4年産は1本あたり2,530円(税込)を助成しました(但し加工用米を除く)。



【詳しくは、米穀課0853-21-6044、又は最寄の各営農センターへお問い合わせ下さい】

ブロッコリー栽培始めませんか？

今、出雲のかあちゃんブロッコリーがアツいんです！！

かあちゃんブロッコリーとは....？

約30年前に平田地区で栽培が開始された、歴史ある出雲の特産品です。



なぜ今、ブロッコリーがアツいのか？

販路が確立されている！

生産者の長年の努力により「かあちゃんブロッコリー」としてブランドを確立。地元をはじめ関西の生協、高級スーパー、百貨店など多くの市場に出荷。

初心者でも安心のサポート体制！

栽培指導が充実

定期的に栽培講習会を開催し、皆さんの相談に応じます。

**畝立作業の委託、移植機の
レンタル事業体制が確立**

ブロッコリー部会では、畝立て作業の委託、移植機、管理機のレンタルを行っています。現在収穫以外全ての作業が機械で行えます。

収穫後の調製作業不要

JAに共選場があるため、集荷所に持っていくだけでOK

**補助事業、転作奨励金などで
新規就農者を応援！！**

JA、県共に重点推進品目なので、補助事業などの支援体制も充実しています。

スーパーブロッコリー「出雲フォルテ」に取組んでいます！

抗酸化作用、解毒作用があるといわれる「スルフォラファン」を従来のブロッコリーの2.5～3倍（収穫時）含んでおり、『出雲フォルテ』（商標登録取得）の名称で販売しています。

美味しまね認証取得で産地のレベルアップ！！

食卓に安心安全を届けるべく平成30年度に美味しまね認証を取得し、産地全体で品質向上に取り組んでいます。

お問い合わせ先 各営農センター又は、総合指導課 **Tel 0853-21-6038**

アスパラガス、神在ねぎ

部会員募集

アスパラガス部会

メリット

- ・価格が安定している
- ・農業経営の主となる作物
- ・1度定植すると
10年以上収穫可能
- ・JAに集荷梱包施設があるため、簡単に出荷
- ・JA、県共に推進品目のため、補助事業などバックアップも充実

若手新規栽培者も増加中!
近年、若手の加入で青年部の活動も活発に行われています!



神在ねぎ部会

メリット

- ・契約販売割合が多く、高単価で安定的
- ・冬場に収穫できる露地作物で農業経営に組み込みやすい

神在ねぎの特徴

- ・太くて甘みが強く、葉の部分も柔らかく食べられる

部会

- ・神在ねぎ部会では播種機、定植機の貸出制度があり、安心して取り組める

アスパラ栽培と相性○

- ・アスパラの冬眠期に収穫できる神在ねぎは、冬の作物として相性抜群



お問い合わせ先 各営農センター又は、総合指導課 TEL 0853-21-6038

年金＋農産物直売のすすめ

JAしまねラピタ農産物直売会

新規会員募集中

JAしまねラピタ農産物直売会では、会員の皆様が作った『安全・安心・新鮮』な地元農産物をラピタ全8店舗の農産物直売コーナーで販売しています。ご自身で作った自慢の農産物や、オリジナルの加工品、切花をぜひ販売しませんか？

直売会の詳細

令和5年5月現在、602名の会員数で、個人の方から集落営農組織の方まで、年齢層も幅広く加入いただいています。野菜や、漬物、梅干、ジャムなどの加工品(保健所の許可や届出が必要)、切花や枝物(花の木等)も販売出来ます。

より良い商品作りのために開催する栽培講習会など指導体制も充実しています。切花部会・加工部会・青年部があり、各種講習会も受講出来ます。



入会の条件

JAしまね出雲地区本部に出資(10千円)があり、原則として出雲地区本部管内に居住し、年会費3千円をお支払頂きますと入会出来ます。

詳しい内容については、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。



お手続きについては、各地区の営農センターまでお問い合わせ下さい!

会員登録には7日～10日程かかりますので、作付けされている方はお早めにご連絡下さい。

お問い合わせ先

各営農センター又は、
営農部 総合指導課

TEL 21-6038

年金＋農業のすすめ

★栄養分が豊富で健康野菜として注目されているモロヘイヤ

- (1) 5月～9月が栽培期間です。
- (2) 軽量品目ですので**定年退職後**の方でも取り組みやすいです。
- (3) 栽培技術も確立され、露地で比較的簡単に栽培できます。
- (4) 水田転作で栽培可能です。

「部会員募集!!」



★有機栽培かぼちゃの試験を実施

国は、環境と調和した農林水産業を進めるための指針として「みどりの食料システム戦略」を掲げ、持続可能な食料システムを構築するため、有機農業を推進しています。

JAしまねでも「JAしまね有機農業プロジェクト」を立ち上げ、県・全農・JAが一体となり、有機農業をすすめていきます。今年度は試験栽培として、有機かぼちゃを試験栽培しています。試験結果をもとに、かぼちゃやその他品目にも広げていく予定です。



お問い合わせ先 JAしまね出雲地区本部 営農部 総合指導課 **TEL 21-6038**

たまねぎで儲けるなら「今がチャンス」！

～関係機関でしっかりとサポートします～

島根県農業協同組合・島根県

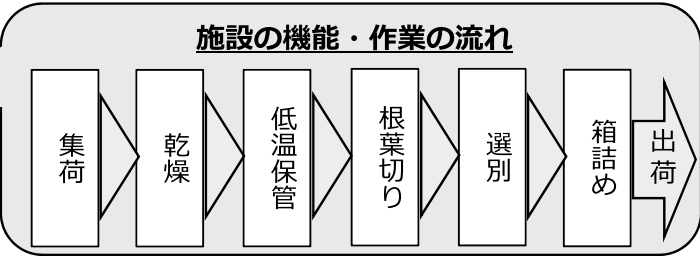
注目のトピック

NEW!!

◆JAしまねでは広域集出荷調製施設（出雲市斐川町）を整備しました。



施設の機能・作業の流れ



効果1：労力軽減

収穫以降の作業委託により作業時間が大幅に削減可能です

効果2：品質保持

冷蔵貯蔵により貯蔵病害の発生リスクが大幅に減少します

効果3：有利販売

ロットの確保により販売先との優位な交渉に寄与します

施設利用時の収支

		10a当たり	備考
粗収益	売上げ	540,000	収量5t/10a×108円/kg
	産地交付金	50,000	作付支援(右図参照)
経営費	資材費	125,144	県経営指針参考
	施設利用費	120,000	24円/kg
	販売経費	212,250	県内事例参考
	レンタル料	14,000	県内事例参考
	減価償却費	22,850	県経営指針参考
所得		95,756	
労働時間		88	小規模機械化体系

※販売単価は、広島市場の島根県産平均単価です（過去10年、最高値230円/kg、最安値72円/kg）

※上記の試算はモデルであり、気象条件や技術レベルにより変動することもあり、所得を保証するものではありません

産地交付金

◆露地品目は概ね20a以上の作付が対象です

	県標準単価（円/10a）
作付支援(基本)	5万円
契約取引加算	3万円
作付拡大加算	7万円

※それぞれに要件がありますので、詳しくはお住まいの市町村の地域農業再生協議会にお問い合わせください。

お問い合わせ先

JAしまね出雲地区本部
総合指導課：0853-21-6038

地元産畜産物を食べよう！！

～消費拡大にご理解を～

今、畜産農家は苦しんでいます。

畜産物を生産する上で一番大事な飼料(輸入)の価格がロシアのウクライナ侵攻などの影響で高騰、高止まりしています。また、新型コロナウイルス感染症の位置づけは5類に移行したものの一部の畜産物では需給緩和の状況が続いており畜産経営を圧迫しています。



牛乳・乳製品



しまね和牛



たまご

※写真はイメージです

消費者の皆様に地元産畜産物を消費いただくことで畜産農家をご支援ください！！

畜産課



JAコネクトはここが便利！

JAコネクトを使うと、今までFAXで送られてきていたJAからの情報をスマホやタブレットのアプリで閲覧することができるようになります。



**必要な資料だけ選んで
FAX送信できます！**

FAXのオン/オフが設定メニューから自由に行なえます。オフにしても必要な書類だけFAXすることもできます。



**家族間・従業員間での
情報共有が可能になります！**

FAXは自宅に一台ですが、スマホは1人一台の時代です。ご家族それぞれで情報の共有が可能になります。



**紙代・トナー代が
節約できます！**

すでにスマホをお持ちであれば、スマホに届く文書にランニングコストはかかりません。



**届いたその場で
確認・返答できます！**

圃場にいながら最新の情報を取得できるようになります。FAXの確認のためにだけに自宅に戻る必要はありません。



**ご自宅のプリンタで
必要な資料だけ印刷できます！**

カラーでそのまま印刷できるため、白黒潰れなどなく綺麗な資料を取り出せます。



**過去の文書も
簡単に検索できます！**

文書をJAの部署毎に表示するタグ機能で、過去の文書も簡単に検索できます。

農業者と農作業をしてみたい人を 繋げるアプリ



利用方法 ダウンロード方法

AppStore または GooglePlay にアクセスし、
daywork で検索してアプリを
ダウンロードしてください。

iPhone/iPad

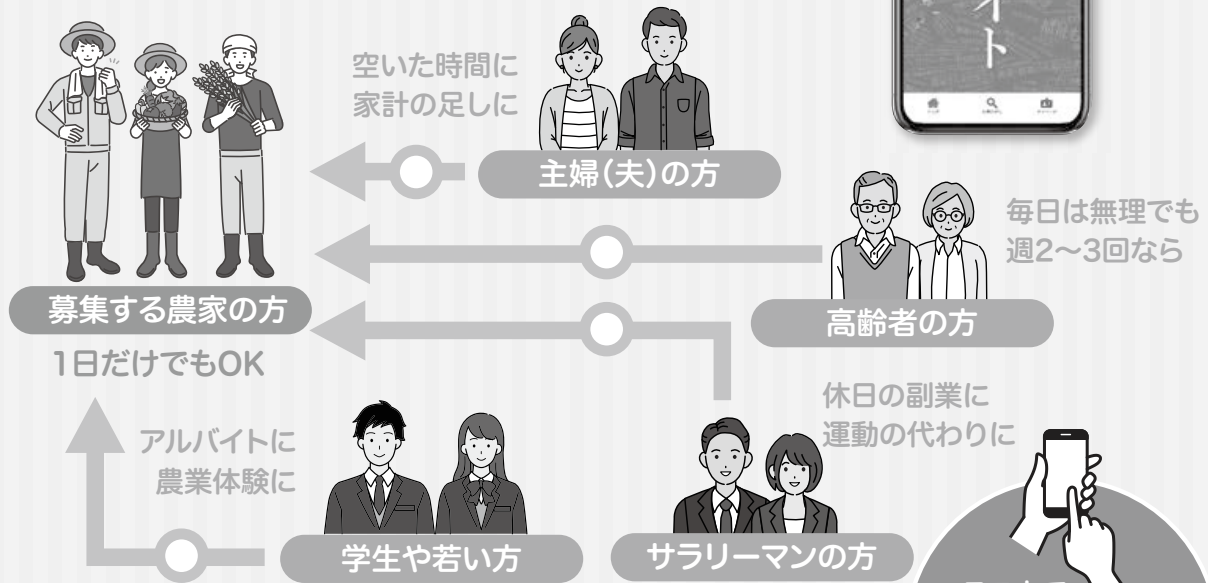


Android



出雲で農作業アルバイトをしてみませんか？

初心者OK!短時間でもOK! 1日のみでもOK!
老若男女問わずどなたでもOK!



メリット

- ・農業者、求職者共に完全無料で使用可能!
- ・空いた時間に利用可能!
- ・自然とのふれあいによるリフレッシュ効果
- ・多様な人材(副業をしたい社会人、主婦(夫)、学生、シニア層など)が実際に活躍中!
- ・アプリ内のメッセージでやりとり可能なので、急な予定の変更があっても安心◎

紹介例

お仕事の例(募集例は様々です。時期や農家さんによって募集は異なります。)
例えば、ぶどうのお仕事には摘粒・摘果・袋掛け・収穫・出荷調製作業など時期によって様々な仕事があります。老若男女問わず、農業未経験者から経験者の方まで幅広くできるお仕事があるのが農作業の特徴です。自分の働き方に合ったお仕事を探してみましょう。

お問い合わせ

アプリのご不明点はアプリ内のメッセージ「デイワーク運営」からお問い合わせください。

JALまね出雲地区本部は、本アプリを紹介しております。
農家と求職者のトラブル・お問い合わせに関して、JAは責任を負いかねますので予めご了承ください。

●LINE 会員募集中！！

- ※ 令和5年5月末時点の会員数 5,000名。
- ※ 価格改定情報等をいち早く案内します。
- ※ 会員様限定のお得なイベントも予定しています。



JA/SS JALしまね出雲地区本部SS

LINE はじめました
公式アカウント

会員募集中!

LINE 登録していただくと

- お得なキャンペーン・イベント情報提供!!
- 洗車がお得!! (毎回使えるクーポン券)
- 店頭価格・営業時間・休店日情報を提供!!

友だち追加方法

LINEの「友だち追加」から
右のQRコードを読み込んで
今すぐ登録!!

今なら、会員登録で
ボックスティッシュ1箱プレゼント!!

●キャッシュレス決済！！

QRコード決済が使えるようになりました。

※利用可能なQRコード決済



JA S S 【燃料を安く給油できるお得な情報】



【その1】自動車優遇会員制度

J A 自動車課で購入した車や、車検をした車は自動車優遇会員としてガソリン・軽油の給油単価が2円/L安くなります。

J A-S Sの現金会員または口座引き（給与引き含む）給油カードで給油の方で、車購入または車検実施時に自動車課が発行した証明書類を持ってS Sにて手続きいただくと次回車検時までの間、安く給油できます。

（注意：クレジットカードでのお支払いの方は対象となりません）

【その2】優遇単価割引制度

出雲地区本部管内のJ A-S Sにて1ヶ月に給油したガソリン・軽油（配達除く）の積算数量に応じて値引きがあります。

- ・月間 **60L** 以上で翌月（注意：翌月10日～翌々月9日）**1円/L** 値引き。
- ・月間 **120L** 以上で翌月（同上）**2円/L** 値引き。
- ・月間 **180L** 以上で翌月（同上）**3円/L** 値引き。

こちらもJ A-S Sの現金会員または口座引き給油カードで給油の方に限りです。（クレジット不可）

そんなに給油しないよと言われる方ご注目！！



★現金会員カードを家族で別々にお持ちの方へ

⇒ 家族でカード番号を1つにまとめることで家族の合計給油数量で値引きが可能です。カードは別々にお持ちいただけます。詳しくはS S店頭にて確認ください。

★口座引きカードをお持ちの方へ

⇒ 口座引きカードをご家族の人数分発行することが可能です。一つの口座からの代金決済となりますが、これで家族の合計数量で値引きが可能です。

【その3】ラピタコラポのバーコード値引き

毎月、月末の金・土・日曜日（月によって変更あり）にラピタ各店において「おさいふカード」を提示して2,000円以上/1回買い物をすると、S Sで1回限り利用できる**3円/L**のバーコード値引き券がもらえます。

【その4】土日・祝日値引き

毎週土・日曜および祝祭日はガソリン・軽油・灯油 **2円/L** 値引きです。

【その5】「おさいふカード」ポイント

毎月5日と25日は「おさいふカード」ポイント**10倍**デーです。

これらの値引きの仕組みを上手に利用すると最大**10円/L**もの値引きとなります。

出雲地区本部 JA給油所 営業時間・定休日のご案内

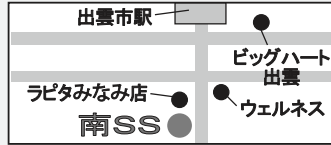
セルフ 北部SS

時間/7:00~20:00
住所/出雲市高岡町614-1
TEL/23-0740



セルフ 南SS

時間/7:00~20:00
住所/出雲市塩冶町990
TEL/22-0373



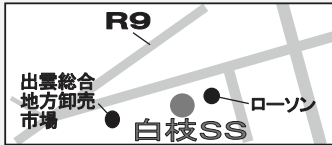
セルフ 平田SS

時間/7:00~20:00
住所/出雲市平田町2487-8
TEL/62-1050



白枝SS

平日/7:30~19:00
祝日/9:00~18:30
定休日/日曜日
住所/出雲市高松町675-1
TEL/28-0263



佐田SS

平日/7:00~18:30
祝日/8:30~18:00
定休日/日曜日
住所/出雲市佐田町反辺1589-1
TEL/84-0413



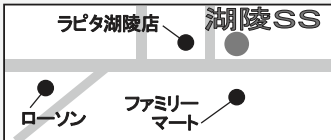
多伎SS

平日/7:30~19:00
日・祝/9:00~18:30
定休日/月曜日
住所/出雲市多伎町多岐474
TEL/86-9100



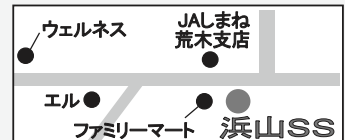
湖陵SS

平日/7:30~19:00
日・祝/9:00~18:30
定休日/火曜日
住所/出雲市湖陵町差海710-2
TEL/43-3476



浜山SS

平日/7:30~19:00
日・祝/9:00~18:30
定休日/木曜日
住所/出雲市大社町北荒木938-2
TEL/53-4355



毎月5日・25日は
おさいふカードポイント
10倍



ラピタ
値引き
バーコード



ラピタ全店で2,000円以上お買い上げごとに
ガソリン値引き券を発行いたします。
発行日は毎月(1回)ラピタチラシにて発表いたします。



おさいふカード
会員様
限定

ラピタ
ビンゴカード
JA-SSご利用で
ポイントもらっちゃおう!

土・日(祝日)

全油種 **2**引き
円/ℓ

単価優遇割引

(当月の給油量に応じて翌月10日から割引 ガソリン・軽油)

1~3引き
円/ℓ

自動車優遇会員

(出雲地区本部で自動車ご購入・車検を受けられた方)

車検まで
次回の
2引き
円/ℓ



JALまね
出雲地区本部
石油課

(セルフ)

北部SS 南SS 平田SS

(ミニセルフ)

白枝SS 佐田SS 多伎SS
湖陵SS 浜山SS

代表電話

TEL:0853-28-1280

JA自動車課からご案内!

JAなら
こんなに
お得!

自動車優遇会員制度 (法人除く)

自動車購入・車検で

次回車検までガソリン・軽油が **2円 / ℓ引きに!!**

※一部支払い方法によって対象外となりますので、詳しくは JASS へお問い合わせください。

さらに!!

プラス

お得
①

★総合ポイント制度 (車検諸費用は除きます)

おさいふカードポイントが付きます。

(組合員) 車両購入 1,000円 1ポイント 車検、整備 200円 1ポイント
(一般) 車両購入 1,000円 0.5ポイント 車検、整備 200円 0.5ポイント

お得
②

★車検早期予約制度

車検満了日より30日以前にご予約いただくと、**おさいふカードポイント5倍!**

お得
③

★ガソリン券進呈 (※得コース、法人は除きます)

ご自身でJA自動車課まで「持ち込み・持ち帰り」車検の場合

お得
④

★JAマイカーローン利用で車両購入いただくと

おさいふカードポイント5倍!

新車・中古車 全てのメーカー車種のご相談をお受けいたします。

JALまね 出雲地区本部 自動車課 出雲市高松町675-1<休日:日曜・祝日>
《TEL.28-2727 FAX.28-2811》

lapita beer garden

ラピタ屋上 星空ガーデン

バーベキュー
ビアガーデン



本格炭火バーベキュー!



お座敷でゆったり!



女子会もファミリーも!



例えば

レギュラー
プラン(予約)

+

アルコール飲料
飲み放題

3,480円(税込)

期間 2023年6月28日(水) ~ 9月30日(土)
17:30 ~ 21:00 (食べ物ラストオーダー 20:30)

場所 ラピタ本店 屋上

お席は、テント席、座敷席、アウトドア席、オープン席より選べます。
雨天の場合はテント席のみご利用が可能です。



食材・飲料
持ち込みOK!!

出雲産・きぬむすめ使用/
全てのプランに、ご飯食べ放題、ソフトドリンク飲み放題付!

予約はこちらから

予約割引あり! 24時間自動受付

インターネットでの予約はぐるなびから▶

検索はこちら▶ |



- ご予約の流れ
- 1 予約日のご指定
 - 2 ご利用人数
 - 3 ご来店時間
 - 4 プランの決定
 - 5 座席の種類を決める

お電話での予約・お問い合わせ先 Tel.050-5486-3296 | 9:00~17:00 受付

Instagramも
チェック! /



各部からのお知らせ

ラピタ屋上 星空ガーデンメニュー

バーベキュー
ビアガーデン

17:30 ~ 21:00

全てのプランに、ご飯食べ放題(出雲産・きぬむすめ使用)、ソフトドリンク飲み放題付!

予約限定



いずも和牛プラン
3,000円(税込)

予約限定



**バーベキュー
プラン**
2,480円(税込)



レギュラープラン
予約あり 1,980円(税込)
当日注文 2,480円(税込)



キッズプラン (小学生以下)

予約あり 1,480円(税込)

当日注文 1,680円(税込)

+

**アルコール飲料
飲み放題**

お一人さま
1,500円(税込)

飲み放題メニュー

- | | |
|--|---|
| 生ビール
・アサヒスーパードライ
・キリン一番搾り | 地酒 3種
・旭日酒造
・板倉酒造
・富士酒造 |
| ハイボール
・サントリー角ハイボール
・ジムビーム | 芋・麦焼酎 |
| こだわり酒場
レモンサワー | 赤・白ワイン |
| 翠ジンソーダ | カクテル |

その他

食材持ち込みプラン

■中学生以上 1,500円(税込)

■小学生 750円(税込)

野菜盛り合わせ 300円(税込)

野菜カット用シンク
あります。

まな板・包丁・
キッチンハサミは
貸出できます。

【ご利用上の注意について】

※予約・キャンセルはご利用日の前日お昼12時までにご連絡ください。以降のキャンセルにつきましては予約内容の全額をご負担いただきます。※満席時、雨天の場合は入場を制限させていただく場合がございます。※風雨をとまなう悪天候等により中止する場合がございます。※20歳未満のお客様の飲酒はお断り致します。※飲酒後のお車の運転はご遠慮願います。又、飲酒運転の車両に同乗することも法律で禁止されています。※お子様連れのお客様(保護者様・同伴者様)は、お子様から目を離さないように、事故が起こらないように御注意ください。他のお客様もいらっしゃいますので、みなさんが楽しく過ごせるようにご配慮をお願いします。※食材の持ち込みは当日ラピタで購入したものに限り、小学生未満のお子様は入場に際して料金はいただきません。ただし、各種プランをお申し込みの場合はプラン料金をいただきます。

特別企画—組合員・利用者の皆様へ—



LAPITA



MARIE 暮らし、ヒロインたち
yashiro
— マリエ・やしろ —

あなたの夢が叶う結婚式
ラピタにて挙式・披露宴・パーティーのご相談・
ヴィラ・ノッツェでのウエディング承ります

結婚施設

ヴィラ・ノッツェ コルティエーレ出雲
ヴィラ・ノッツェレガール松江
コリドールコート
レストラン&ウエディングLAUT



ご利用
特典

ウエディングドレス・
タクシー15%OFF

おさいふカード
ポイント加算※1

送迎マイクロバス1台
(ヴィラ・ノッツェコルティエーレ
出雲ご利用の方)※2

※1 写真代、ギフト代(引出物代)サービス料を除いた金額がポイント加算の対象となります。 ※2 出雲ヴィラ・ノッツェコルティエーレ出雲より30km圏内が利用可能となります。

さらに!ご利用いただいた方に特別特典

おさいふカードポイント 3,000ポイントプレゼント

期間 令和5年4月1日から
令和6年3月31日

対象 キャンペーン期間中にラピタ・マリエやしろ業務提携
企画をご予約いただき、披露宴を行われた方
(挙式・披露宴の日は令和5年4月1日から令和7年3月31日まで)

ご予約・
お問合せ

LAPITA 本店
〒693-8587 出雲市今市町87番地
TEL/0853-21-6063 FAX/0853-21-0637

75-154-759
ラピレ 出雲サロン
〒693-0054 出雲市浜田327-1
定休日/火曜 水曜 営業時間/10:00~18:00

ラピレ
LINEで
のお問合せ



JAしまね出雲葬祭センターのご案内

突然のご不幸。いつ、どんなときでも、即対応いたします。まず、お電話ください。

**24時間365日
電話受付いたします**

◆葬祭センター事務所 島根県出雲市白枝町1156-1

TEL:0853-23-3331

FAX:0853-23-3333

◆平田事務所

島根県出雲市平田町2308-2

TEL:0853-63-5050

- 寝台車運行(病院・施設からご自宅や会館へお連れいたします)
- 手続代行
- 祭壇等飾付け
- 棺用品・納棺補助
- 霊柩車運行
- 葬儀の司会進行
- 葬儀用品取扱い
- 仏壇・仏具・墓石取扱い
- 法要・ギフトのご相談

事前相談も随時受け付けております。

「メモリア出雲・弥山・河南・平田・やすらぎ」の5会館がご利用いただけます。

- 24時間365日受付。電話一本で即、対応いたします。
- ご寺院ご遺族方々の控室をご用意しております。
- お通夜での仮眠室をご用意しております。
- 全館、冷暖房完備ですので夏冬のご会葬も安心です。
- 通夜、葬儀、仕上会席まで一連の葬祭儀式が会館内で行えます。
- 椅子席での葬儀ですのでお年寄りの方や和服の方も安心です。
- 料理、花環、供物、葬儀用品、貸衣装など必要なものはご希望に応じて手配させていただきます。
- 葬儀開式前にナレーションと共に思い出写真のスクリーン放映も行うことができます。
- 会葬の方々のおもてなしなど専任の会館スタッフがお手伝いさせていただきます。
- 各会館、駐車場をご準備しております。

[メモリア出雲]	式場(大) …… 椅子席約400席 式場(中) …… 椅子席約200席 式場(小) …… 椅子席約80席 駐車台数150台
[メモリア弥山]	式場 …… 椅子席約280席 式場(小) …… 椅子席約60席 駐車台数150台
[メモリア河南]	式場 …… 椅子席約228席 式場(仕切・小) 椅子席約100席 駐車台数125台
[メモリア平田]	式場 …… 椅子席約200席 式場(小) …… 椅子席約50席 駐車台数60台
[メモリアやすらぎ]	式場 …… 椅子席約30席(最大60席)

※各会館、和室・仕上室ございます。

その他、自宅葬、自治会館葬や寺院葬などにもご対応いたします。

JAしまね 葬祭定期積金

メモリアの会

JAしまね出雲地区本部各支店金融窓口にて

会員募集中

この定期積金契約をされますと会員となります。
ただし、お1人様1契約限りさせていただきます。

- 掛 金…毎月3,000円以上1円単位
- 積立期間…5年
- 払込方法…貯金口座から自動振替させていただきます。
- 満期金…満期受け取り金は、葬祭会員専用定期貯金(1年ものスーパー定期)へ自動振替させていただきます。

メモリアの会会員特典 メモリアの会会員さまの同居ご家族も特典をご利用いただけます。

特典1 葬儀料金のうち、祭壇料を組合員価格からさらに **10%割引**いたします

特典2 すべての葬儀において、マイクロバス又はジャンボタクシーを利用されると料金から **10,000円値引**いたします

特典3 定期積金の満期(5年)が到来した方は **継続(永久)会員**になります

(注意事項) ※葬祭定期積金および葬祭会員専用定期貯金のご契約者様死亡の場合は、諸手続きがございますので各支店窓口までお問い合わせ下さい。 ※掛金の運送による停止、または中途解約と同時に会員退会となり、会員特典は受けられません。(改めて定期積金契約と入金申込書を記入の上、入金とします。) ※特典は、出雲地区本部(斐川を除く出雲市)内の葬儀に限りです。

JAしまね出雲葬祭センター 葬祭会館



メモリア出雲



メモリア河南



メモリア弥山



メモリア平田



メモリアやすらぎ

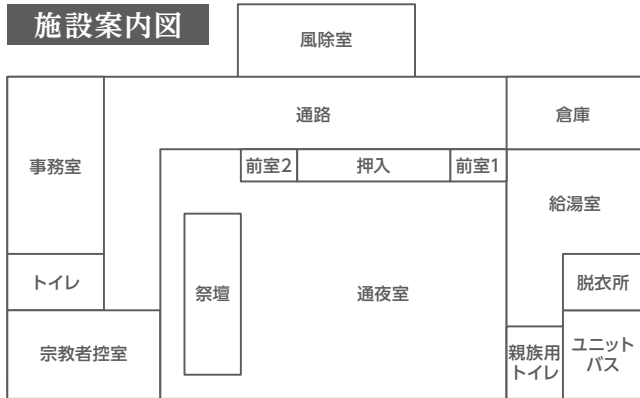


2023年7月

メモリア 河南・出雲

通夜室専用別館オープン

出雲地区本部は「メモリア河南」「メモリア出雲」の敷地内に建設を進めて参りました通夜室専用別館を2023年7月にオープンします。葬儀スタイルの多様化などにより通夜室のご利用が多くなりましたので、現在の5つの葬祭会館の通夜室に加えて利用件数の特に多いメモリア河南とメモリア出雲に通夜室を備えた専用別館を新築しました。これからも地域のみなさまのご期待に応えるため、葬家に寄り添った丁寧な対応を心がけてまいります。



葬祭会館のご案内

<p>メモリア出雲</p> <p>JR 出雲市駅南口 50名~400名様収容式場</p>	<p>メモリア平田</p> <p>市役所平田支所近く 50名~180名様収容式場</p>	<p>メモリア河南</p> <p>河南地区国道9号沿い 100名~230名様収容式場</p>
<p>メモリア弥山</p> <p>広城農道沿い(出雲ドーム北側) 40名~200名様収容式場</p>	<p>メモリアやすらぎ</p> <p>ラビタ本店西側 30名~60名様収容式場</p>	

24時間年中無休、電話一本で対応いたします。

JALしまね出雲葬祭センター 電話(0853)23-3331

令和5年4月1日現在



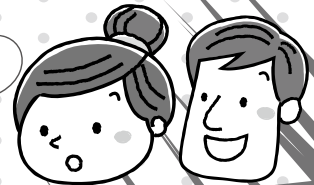
子育て 応援宣言

KOSODATE OHEN SENGEN

私どもJAしまねは

- 一、地域の活性化
- 一、子育てしやすい環境を目指し、
子育てをがんばる
皆様を全力でサポートすることを
誓います。

JALまねは
本気なのかしら？

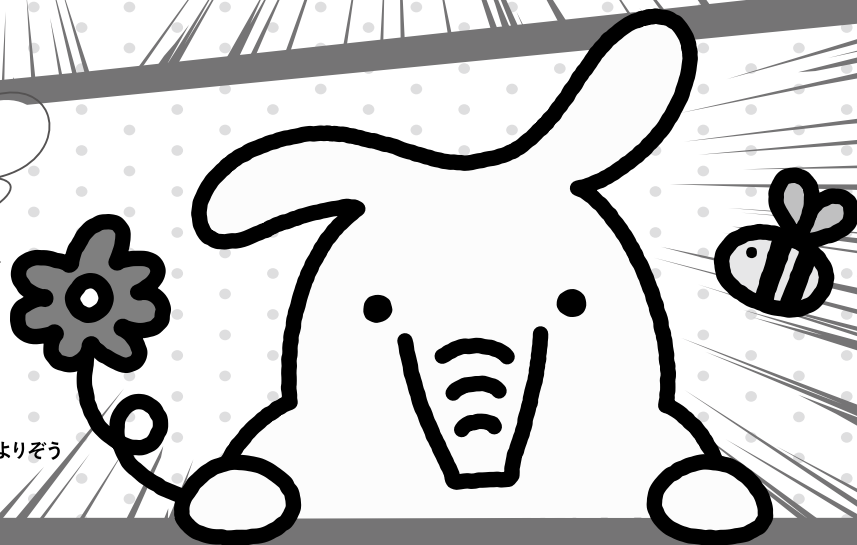


JALまねは
JAしまねは
ほんきななの〜♪



©よりぞう

※パソコン・スマホからもお得な情報をGET!



住宅ローン

子育て応援



1 子育て応援サービス

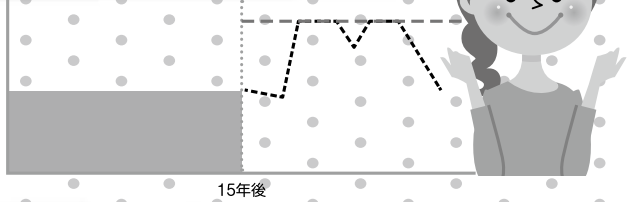
お子様お一人につき当初特約期間の適用金利を0.1%引下げいたします。

- ※最大年0.3%の金利引下げを行います。
- ※ご融資実行時に0歳以上18歳未満もしくは満18歳となった最初の3月31日を迎えるまでのお子様を対象となります。
- ※当初特約期間中にご返済の滞りなどが発生した場合には、本サービスの適用を中止します。

引下げ

2 金利に上限を設定!

ご安心ください!
変動金利に上限を設定します!



3 他金融機関からお借換えされると0.1%金利引下げ

年0.1%
引下げ

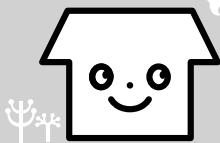
他の金融機関でご利用中の住宅ローンをJAにお借換えされる場合は、当初特約期間の適用金利を年0.1%引下げいたします。

- ※各種、金利引き下げサービス併用の場合、引き下げ幅は最大年0.3%となります。
- ※JA住宅ローンのご利用に際しては、組合員加入のための出資が必要となります。 ※書面契約の場合、印紙税が別途必要となります。なお、電子契約の場合は印紙税が不要となりますが、0~5,500円の電子契約手数料(消費税込み)が必要となります。

お使いみち自由!!
何にでも使える
便利なカードローン!!

住宅ローンご利用者様専用のカードローンもあります。

JA住宅ローン
利用者向け
カードローン

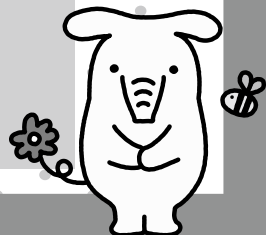


ご利用限度額

30万円以上
300万円以内

所得を証明する書類が不要です。

- ※JAカードローンのご利用に際しては、組合員加入のための出資が必要となります。 ※書面契約の場合、印紙税が別途必要となります。なお、電子契約の場合は印紙税が不要となりますが、0~5,500円の電子契約手数料(消費税込み)が必要となります。





子育て応援



パパ・ママのくるまにする〜♪

固定金利

変動金利

通常年 **1.75%**

通常年 **1.70%**

最大で年0.30%金利値下げ

最大で年0.30%金利値下げ

子育て
応援金利

年 **1.45%**

子育て
応援金利

年 **1.40%**

※ご融資実行時に18歳未満もしくは満18歳となった最初の3月31日を迎えるお子様がいらっしゃる方が対象のサービスです。

point 1 お借入金額は最高1,000万円

point 2 お借入期間は最長10年

便利なカードタイプ「ジョイカード」もあります。あらかじめご利用枠をご契約いただくことで、必要な時に簡単なお手続きでお借入れいただけます。

JA マイカーローン商品案内

ジョイ	
ご融資方法	証書貸付型 (借入金額・期間が確定しており、計画的にご利用いただけます)
ご利用いただける方	<ul style="list-style-type: none"> ●お借入時の年齢が満18歳以上71歳未満であり、完済時の年齢が満80歳未満の方。ただし、当JAと給与振込、年金振込、農産物代金入金のうちいずれかのお取引のある方は、お借入時の年齢は満75歳未満となります。 ●前年度税込年収(自営業の方は前年度税引前所得)が150万円以上ある方。 ●原則として、居住実態が確認できる方。 ●当JAが指定する保証機関の保証を受けられる方。 ●その他、当JAが定める条件を満たしている方。
お借入期間(契約期間)	6か月以上10年以内 (お借換の場合は、現在ご利用中の自動車資金の残存期間内。)
お借入金額(契約金額)	5万円以上1000万円以内
担保	不要です
保証人	原則不要です(島根県農業信用基金協会が保証いたします)
保証料	ご融資時に一括で金額・期間に応じた保証料(年率0.40%~0.65%)をお支払いいただけます。
手数料	不要です
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●お申込みに際しては審査がございます。審査の結果によっては、ご希望に沿い兼ねる場合がございますので、予めご了承ください。 ●返済額の計算については、JAの窓口で承っております。 ●書面契約の場合、印紙税が別途必要となります。なお、電子契約の場合は印紙税が不要となりますが、0~5,500円の電子契約手数料(消費税込み)が必要となります。

※その他の商品、商品詳細につきましては、お近くのJA窓口へお問い合わせください。

※変動金利型は、基準金利の変動(年2回)によって返済額も変更になりますので、あらかじめご了承ください。

※上記の他にその他保証会社の商品もございます。詳細についてはJA窓口にお問い合わせください。 ※JAマイカーローンのご利用に際しては、組合員加入のための出資が必要となります。

JAしまね総合ポイントカード
おさいふカード

ポイントを使う

貯まったポイントは、お買物券の交換やカタログから商品の交換、お買物代金の支払いなどができます。

各種ローン残高に応じてポイント
ローンのご利用残高に応じて毎年
ポイントプレゼント!!(3月末)
10万円ごとに8ポイント付与します。



教育ローンを

子育て応援

教育はしっかりとしないとの〜♪

教育費はとつてもかかるからなあ〜

固定金利 年 **2.00%**

変動金利 年 **1.85%**

子育て応援金利

point 1 お借入金額は最高1,000万円

point 2 対象のお子様の在学期間中は利息のみのご返済とすることが可能

point 3 便利なカードタイプ「みらい」もあります。

教育ローン「みらい」

【ご利用いただける方】・教育施設に就学予定または就学中の子弟を有する方。・お借入時の年齢が満18歳以上、70歳未満の方。・当JAが指定する保証機関の保証が受けられる方。・その他所定の要件を満たしている方。

【お使いみち】・就学されるご子弟の入学金、授業料、学費およびアパート家賃等教育に関するすべてとします。

【お借入金額】・10万円以上700万円以内、10万円単位とします。

【お借入期間】・1年後の応当日の属する月の15日(以降は指定年齢到来まで自動更新)

【ご利用時に必要なもの】・合格通知または在学証明書/本人確認書類(運転免許など)/勤務先確認書類(健康保険証など)/所得確認書類(市町村発行の所得課税証明、源泉徴収票など)/ご印鑑など※上記以外の書類が必要となる場合があります。

【金利】・変動金利となります。

【ご返済方法】・就学期間(貸越可能期間)は利息および保証料をお支払いいただきます。(元金返済は任意です)

・卒業後(貸越可能期間終了後)は契約金額(借入極度額)に応じた約定返済金額(元金+利息+保証料)が毎月15日に返済用貯金口座から自動引落としとなります。

【担保・保証人】・原則不要です。

【保証料】・約定返済日に元金・利息の返済にあわせ、ご利用いただいた金額・期間に応じた保証料(年率0.35%~1.0%)をお支払いいただきます。

※お申込み際には審査がございます。審査の結果によっては、ご希望に沿いかねる場合がございますので、予めご了承下さい。※返済額の試算については、JAの窓口で承っております。※その他の商品、商品詳細につきましては、お近くのJA窓口へお問い合わせください。※JA教育ローンのご利用に際しては、組合員加入のための出資が必要となります。※書面契約の場合、印紙税が別途必要となります。なお、電子契約の場合は印紙税が不要となりますが、0~5,500円の電子契約手数料(消費税込み)が必要となります。

教育ローン「大すぎ!島根」

【ご利用いただける方】・教育施設に就学予定または就学中の子弟を有する方。・お借入時の年齢が満18歳以上であり、かつ最終償還時の年齢が71歳未満の方。・原則として勤続(営業)年数が1年以上の方。・当JAが指定する保証機関の保証が受けられる方。・その他所定の要件を満たしている方。

【お使いみち】・就学されるご子弟の入学金、授業料、学費およびアパート家賃等教育に関するすべてとし、資金使途の確認ができるもの。他金融機関の教育ローン借換。

【お借入金額】・5万円以上1000万円以内、1万円単位とし、所要金額の範囲内とします。

【お借入期間】・6か月以上15年以内(据置期間含む)。据置期間は、貸付対象ご子弟の卒業予定年月の末日までの範囲内。据置後、返済期間は最長9年。お借換の場合は現在ご利用中の教育資金の残存期間内。

【ご利用時に必要なもの】・合格通知または在学証明書/本人確認書類(運転免許など)/勤務先確認書類(健康保険証など)/所得確認書類(市町村発行の所得課税証明、源泉徴収票など)/住民票/お使いみちを確認できる書類(見積書など)/ご印鑑など※上記以外の書類が必要となる場合があります。

【ご返済方法】・元利均等返済(毎月の返済額が一定になる方法)※特定月(年2回)増額返済も可能です。

【担保・保証人】・原則不要です。

【保証料】・ご融資時に一括で金額・期間に応じた保証料(年率0.35%~0.5%)をお支払いいただきます。

JAしまね子育て応援定期積金

「すくすく」定期積金【定額式/目標式】

- ご契約対象者:ご契約時に18歳以下のお子様を扶養している方
- ご契約期間:3年以上10年以下
- ご契約金額:30万円以上
- 払込方法:契約期間内で掛金を分割して払込みいただきます
- 払込周期:1か月または2か月

店頭表示金利に **年 0.15%** 金利上乘せ

(中途解約された場合はJA所定の中途解約利率が適用されます)

くわしくは店頭の商品概要説明書をご確認ください

夢も一緒におおきなあれ

JA CARD

新会員さま応援します！

JAカードご入会サクスプレゼント

JAカードご入会&ご利用で

最大 **12,000円** 相当

ポイントプレゼント!

特典付与には条件がございます(詳しくは中面で)



初年度
年会費無料

(一般カード)

条件達成で
次年度も無料

(一般カード)



JAカードのご利用で毎日の暮らしをおトクに!

JA直売所・ファーマーズ
マーケットで

5%割引

JA-SS・ホクレンSSで
給油1ℓにつき

2円割引

JAグループの店舗で
(直売所、給油所は除く)

+2%ポイント還元

詳しくは中面へ!

新規ご入会者さま限定

ご入会サックスプレゼント



JAカードご入会&ご利用で

WEB
エントリー
必要

最大 **12,000円**相当
ポイントプレゼント!

プレゼントポイントについて

ご入会日から3ヵ月後末日までのショッピング
ご利用金額合計額に応じてポイントプレゼント!

20,000円ご利用ごとに3,000円相当、最大で12,000円相当のポイントをプレゼントいたします。

ショッピングご利用合計額	プレゼントポイント数
2万円以上(～4万円未満)	750ポイント(3,000円相当)
4万円以上(～6万円未満)	1,500ポイント(6,000円相当)
6万円以上(～8万円未満)	2,250ポイント(9,000円相当)
8万円以上～	3,000ポイント(12,000円相当)

80,000円
以上のご利用で
最大
ポイント

※特典の相当金額はポイント交換でキャッシュバックをご選択された場合の金額(1ポイントを4円換算で交換)を記載しています。

JAカードが届いたら、キャンペーンエントリーをお忘れなく!

ポイントGETは
カンタン
3STEP!

STEP 1

JAカードに
新規ご入会



STEP 2

JAカードお受け取り後、ご
入会月の3ヵ月後末日まで
の期間にキャンペーンエン
トリーとJAカードをご利用

STEP 3

ご入会月の6ヵ月後に
ご利用金額合計額に
応じたポイントを進呈

※キャンペーンエントリーにはWeb会員サービス「Net Branch」のNICOS ID登録が必要です(登録無料)。カードお届け時に詳しいご案内を同封いたします。※ご入会日(カード発行日)が2023年4月以降の新規ご入会者さまが対象です。ご入会日(カード発行日)はJAカードお届け時の「カード送付明細」にてご確認ください。

たまったポイントはポイントプログラムのお好きな商品と交換できます!

たとえば

ギフトカード 2,050ポイントで三菱UFJニコスギフトカード10,000円分

キャッシュバック JAカードご利用分のご請求金額(最短次回請求額)から差し引き
1ポイント=4円でキャッシュバック

【ポイントの付き方】1ヵ月のショッピングご利用金額合計1,000円ごとに基本ポイントを1ポイント(JAゴールドカードは2ポイント)付与いたします。

※各特典のポイントは「JAカード わいわいプレゼント」または「JAカード ゴールドポイントプログラム」でご利用いただけるポイントです。

JAカードのご利用でいつでもおトク!

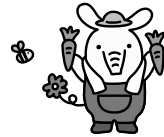
JA直売所・ファーマーズマーケットで

ご請求時に

5%割引

たとえば

JA直売所で
10,000円分のお野菜を購入
500円おトク!
(10,000円×5%)



JA-SS・ホクレンSSで(ハイオク・レギュラーガソリン、軽油の給油が対象)

ご請求時に1ℓにつき

2円割引

たとえば

JA-SSでガソリンを30ℓ給油
60円おトク!
(30ℓ×2円)



JAグループの店舗で(直売所、給油所は除く)

通常ポイントに加えて

ポイント +2%還元

たとえば

JAタウンでお取り寄せと、JA運営の
車両センターで30,000円分お買い物
600円相当おトク!
150ポイント還元(30,000円×2%÷4円)



※一部対象外の店舗・施設や商品・サービスがございます。※割引特典はレジでのお支払い時には割引にはなりません。JAカードご利用代金ご請求時に割引いたします。※+2%ポイント還元特典はJAグループが運営するAコープ・購買店舗・車両センター・JAタウン等でのご利用が対象です。JA直売所・ファーマーズマーケット、給油所(JA-SS・ホクレンSS等)でのご利用は対象外です。JAカードご利用金額の2%相当を原則ご利用月の翌々月にポイントで還元いたします(1ポイント4円換算、小数点以下は切り捨て)。※JAカードでのお支払いが対象です。電子マネーやコード決済等でのお支払いは、JAカードをご登録されている場合でも本特典は適用されません。

◆さらなる特典も!◆

携帯電話の月額利用料金のお支払いでおトク!

◎対象となる携帯電話利用料金は「au」「NTTドコモ」「ソフトバンク」「ワイモバイル」です

JAカード
ご入会と
一緒に
お手続き*

おトク
1

**1,000円相当
ポイントプレゼント!**

おトク
2

**次年度のJAカード(一般)
年会費が無料に!**

詳しくは
裏面へ

*ワイモバイルは入会申込書「携帯電話料金のお支払い」欄の「ソフトバンク」にチェックをしてください。一部の入会申込書やWEB入会等では同時にお手続きできない場合があります。料金プラン「povo」「ahamo」は各料金プランの専用サイトにてお手続きください。※【おトク1】は、2023年4月以降にお支払いを開始された方が対象です。お支払い開始月の3~5ヵ月後に250ポイント進呈いたします(エントリー不要)。特典の相当金額はポイント交換でキャッシュバックをご選択された場合の金額(1ポイントを4円換算で交換)を記載しています。

※各特典について詳しくは三菱UFJニコス JAカードWEBサイト(<https://www.cr.mufig.jp/ja>)にてご確認ください。

ご利用条件達成で次年度年会費も無料に!



初年度
年会費
無料!

① ② ③ のいずれかに該当すれば、本人会員さま・家族会員さまの次年度年会費は無料です。

次年度
年会費も
無料!

- 1 当年度のJAカードのショッピングご利用代金合計額が12万円以上の場合※1
- 2 電気の月額利用料金のお支払いにJAカードを登録し、当年度にお支払いした場合※2※4
- 3 携帯電話の月額利用料金のお支払いにJAカードを登録し、当年度にお支払いした場合※3※4



※JAゴールドカードは年会費無料の対象外です。*ロードアシスタンスサービス付きカードの場合、ロードアシスタンスサービス年会費495円(税込)は、別途申し受けます。*入会月の翌月以降1年間を当年度と言います。*一部対象外のご利用料金、ご利用先がございます。

※1 会員情報誌購読料、カードキャッシングご利用分およびリボ払い・分割払手数料等、三菱UFJニコスが定める特定のお取引きは対象外です。カードショッピングの利用代金の算定は、当年度の請求書に各々表示されたカードショッピング支払額の合計額によります。※2 北海道電力、東北電力、東京電力、中部電力、北陸電力、関西電力、中国電力、四国電力、九州電力、沖縄電力が対象です。ただし、クレジットカードでお支払いの方は、各電力会社が実施している口座振替割引が適用されませんので、あらかじめご了承ください。なお、北海道電力、東北電力、沖縄電力は、口座振替割引を実施していません。口座振替割引については、各電力会社へお問合せください。※3 au、NTTドコモ、ソフトバンク、ワイモバイルが対象です。※4 コンビニエンスストアや携帯電話のショップ等の店舗などでお支払いいただいた場合は、本サービスの対象外となります。

安心・便利なサービスでサポート



タッチ決済 (Visaカードのみのサービスです。)

タッチ決済のマーク(!!!)のあるJAカードをお店で専用端末にかざすだけで、お支払いが完了するサービスです。
※ご利用店舗やお支払い金額によっては、端末にカードを挿し暗証番号の入力またはサインが必要となります。



ETCカード (ETC PLUS)

ETCカードのご利用代金はJAカードご利用分と合算してご請求いたします。
※ETCカードのご利用には「ETC車載器」が別途必要です。



新規発行
手数料・年会費
無料!



NICOSロードアシスタンスサービス (ロードアシスタンスサービス付きのJAカードのみのサービスです。)

24時間・365日、外出中の事故、ガス欠、パンクなどの故障のトラブルに対し、一定条件まで無料でサポートいたします。
また、レンタカーのご紹介、車に関するメカニカルなお相談など、お客さまのカーライフを広くサポートいたします。

二輪・四輪を
問わず、サポート
いたします。

海外旅行傷害保険サービス



JAカードは海外旅行傷害保険を付帯しています。海外旅行中のケガや病気の治療費から、カメラなどの携行品の破損・盗難、ホテルの設備を壊してしまったときなどの賠償責任まで幅広く補償します。

補償項目の種類	JAカード(一般) 保険金額*
傷害による死亡	最高2,000万円
傷害による後遺障害	程度により80万円~2,000万円
傷害・疾病による治療費用(1事故または1疾病の限度額)	200万円
賠償責任(1事故の限度額)	2,000万円
携行品損害*1(自己負担額1事故3,000円、年間100万円限度)	1旅行につき20万円*2
救護者費用(年間限度額)	200万円

※JAゴールドカードは保険金額が異なります。 *1 一部、対象外の商品がございます。*2 携行品1つあたりの限度額は10万円です。

JAビジネスカード、JAコーポレートカード、JCBブランドのJAカードは、本紙記載の特典の対象外です。
本紙記載の内容は2023年4月現在のものであり、予告なく内容の変更または終了する場合があります。

JAカードのご入会方法



WEBから

JAバンク口座をお持ちのお客さまは、WEBからJAカード(クレジットカード単機能型)をお申し込みいただけます。



店舗で

お近くのJA店舗で直接お申し込みいただけます。



三菱UFJニコス株式会社

■ WEBからのお申し込みや、お近くのJA店舗のご確認はこちら
<https://www.jabank.org/benri/jacard/>



■ 各種特典・サービスの詳細はこちら
三菱UFJニコス JAカードWEBサイト
<https://www.cr.mufig.jp/ja>



2212-32566TF

ATMのご利用について

JＡしまねのキャッシュカードをお持ちの組合員・利用者のみなさまは、全国のJAバンクATMで、手数料無料で入金・出金・残高照会をご利用いただけます。

また、曜日や時間帯により手数料は異なりますが、下図のとおり「ゆうちょ銀行」「JFマリンバンク」「コンビニエンスストア」等のATMでも、JAしまねのキャッシュカードがご利用いただけます。

<JAしまねの手数料無料ネットワーク> ※1

【令和5年4月1日現在】

金融機関名		JAバンク	三菱UFJ銀行	セブン銀行	JFマリンバンク	ゆうちょ銀行	イーネットATM ※3	ローソンATM	その他銀行・信金等 (MICS提携)
無料ATM台数		約11,500台	約7,000台	約25,200台	約500台	約32,000台	約12,700台	約13,300台	—
お取引内容		入出金	出金	入出金	出金	入出金	入出金	入出金	出金
ご利用手数料	平日 ※2 8:45~18:00	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	110円 ※4
	土曜日 ※2 9:00~14:00	無料	110円	無料	無料	110円	無料	無料	220円 ※4
	その他時間帯 ※2	無料	110円	110円	無料	110円	110円	110円	220円 ※4

上図は、JAしまねのキャッシュカードをご利用の場合です。

祝日が土曜日と重なる場合は、日曜・祝日時間帯のご利用手数料となります。残高照会は時間帯にかかわらず無料でご利用いただけます。

※1:当JAホームページにも記載しております。今後、内容に変更があることもございますので、当JAホームページでご確認いただくか、または最寄りのJAしまね支店窓口にお問い合わせください。

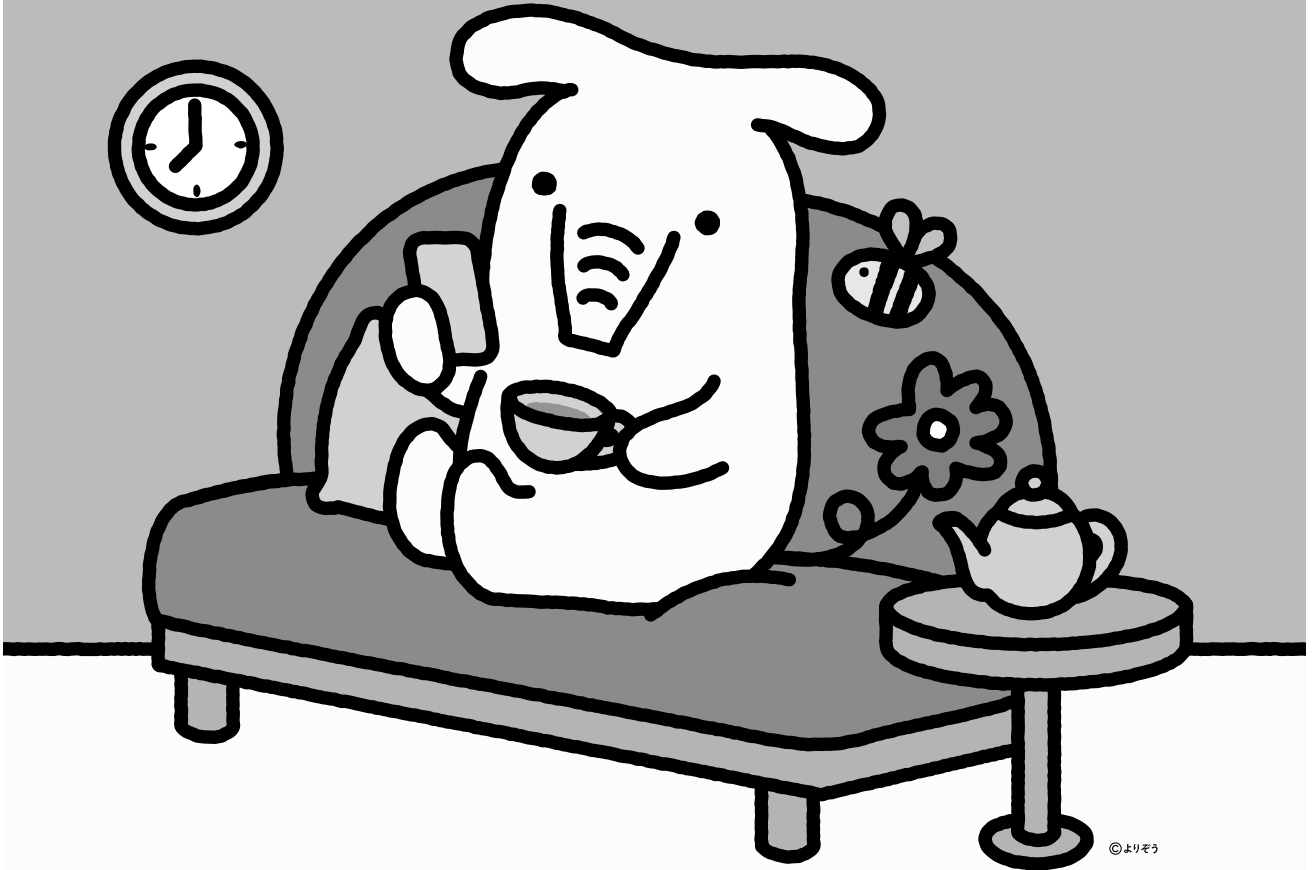
※2:稼働時間はATMによって異なります。また、ATM稼働時間であってもJAしまねのキャッシュカードによるお取引ができない場合がございます。詳しくはお近くのJAまたはご利用ATMの掲示等でご確認ください。

※3:イーネットATMはファミリーマート、スリーエフ、ポプラ等のコンビニエンスストアに設置されています。

※4:ご利用の金融機関により手数料が異なる場合がございます。詳しくはご利用ATMの掲示等でご確認ください。



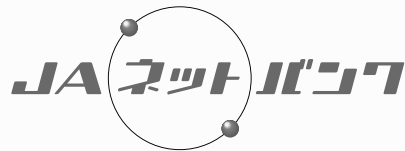
いつでも、どこでも
手軽で便利だぞう。



©よりぞう



GOOD DESIGN
JAバンクアプリ



アプリをダウンロードして簡単登録！いつでもすばやく口座残高のチェックや明細の照会ができるサービスです。

アプリのサービス画面から、JAネットバンクにアクセスできます。

- 残高照会
- 入出金明細照会
- 投信残高照会
- 定期預入明細照会
- PayB(払込票決済)
- 通帳レス口座



ダウンロードはこちらから

インターネットにアクセスするだけで、振込や税金・公共料金払込等さまざまな取引ができるサービスです。

- 振込・払込
- 定期貯金
- ローン繰上返済
- カードローン
- マネーフォワード for JAバンク



アクセスはこちらから

(家計簿アプリ)

●「投信残高照会」「通帳レス口座」「定期貯金」「ローン繰上返済」「カードローン」は、JAによってお取り扱いできない場合や、一部機能に制限を設けている場合、対象商品・案件が異なる場合があります。
●「マネーフォワード for JAバンク(家計簿アプリ)」は、株式会社マネーフォワードが運営しています。JAバンクの運営ではありません。お問い合わせは、株式会社マネーフォワードまでご連絡ください。



JAバンクアプリ と JA ネットバンク の登録方法

お手元に、キャッシュカードなどJAバンクの口座番号が分かるものをご用意ください。



STEP 1 アプリをダウンロード

「JAバンクアプリ」で検索または、二次元コードからダウンロードページに移動。

こちらのアイコンが目印!

STEP 2 必要な情報を入力

ダウンロード後、アプリをタップして起動。画面の案内に従って、必要な情報を入力。

完了するとこの画面が表示されます

STEP 3 登録が完了したら 早速ログイン

登録したJAサービスIDとパスワードを入力して、「ログイン」をタップ、これでもログイン可能に!

STEP 4 JA ネットバンクの登録 新規申込

① 「JA ネットバンク」と検索するか、二次元コードからホームページに移動し、「新規申込み」をタップ。

JAバンクアプリのサービス画面「JA ネットバンクのお申し込みはこちら」からも、簡単に申込可能!

② 画面の案内に従い、

- ・支店番号
- ・口座番号
- ・キャッシュカード暗証番号
- ・生年月日

を入力し、ログインボタンをタップ。

STEP 5 初期設定

① 画面の案内に従い、

- ・ログインID
- ・パスワード
- ・メールアドレス

を登録。

STEP 6 登録完了

これで完了です。そのままお取引頂けます!

※掲載の画面はイメージです。実際とは異なる場合があります。
※キャッシュカードと暗証番号の管理には充分ご注意ください。



お困りの際は
お気軽にヘルプデスクへお電話ください。

※1月1日は終日、受付していません。※緊急時のサービスの利用停止についてのお問い合わせは24時間365日となっております。

ヘルプデスク 平日 9:00-21:00 土日祝 9:00-17:00

0120-058-098

JAバンクアプリ bankap-ja-helpdesk@dream.com
JA ネットバンク ja-helpdesk@dream.com



すでにWebマイページをご登録済みの皆さまへ

Webマイページをつかって当てよう!!

つかって×当たる コース

抽選で合計 **600**名様

Webマイページご登録後に、機能をご利用いただくと、
すてきな賞品が当たるチャンス!
3つの賞品から選べます。

自動車共済のWeb証券を選択すると
当選確率2倍!



賞品番号 **1**
アンカー・ジャパン
Soundcore
Liberty 4
計200名様
(各期50名)



賞品番号 **2**
Amazon
Echo Show 8
*1
(エコーショー8)第2世代
計200名様
(各期50名)



賞品番号 **3**
フィットビット
Fitbit Inspire 3
計200名様
(各期50名)

*1 Amazon Echo Show 8は Webマイページ登録しつく キャンペーンによって提供されます。Amazonは本プロモーションのスポンサーではありません。©2023 Amazon.com, Inc. 又はその関連会社。Amazon、Echo 及びこれらに関連するすべての商標は、Amazon.com, Inc. 又はその関連会社の商標です。

W
更に
チャンス!!

メールアドレス・携帯電話番号登録で当てよう!!

もっと×当たる コース

抽選で合計 **1,000**名様

メールアドレス・携帯電話番号の両方をご登録いただくと
選べるJAタウン厳選食材ギフトを
プレゼント!

※既に登録済みの方は自動で対象となります。



早く登録すると
複数回抽選でき **お得です!** 登録が完了した時点から、
毎期自動抽選

詳しくはコチラ



Webマイページはこれからのキホン!!

環境保全
にも
役立ちます

Web利用で
安心

メールでお知らせ

ご契約が成立するとメールが届いて安心(生命総合共済・建物更生共済のみ)

契約内容の確認

24時間365日いつでもどこでも契約内容を確認できる

各種ご案内のWeb送付

管理がしづらいご案内書類をスッキリ整理

Web利用で
便利

振替口座の変更

共済掛金の引き落とし口座の変更もWeb上で!

各種Web手続き

住所の変更や、自動車共済の継続手続きもWeb上で!

払込証明書のデータ発行

年末調整・確定申告に利用できる控除証明データを取得できる

Webマイページにご登録いただくと、
くらしを豊かにするメルマガジンが毎月届く!!



メルマガ限定のプレゼントや
特別コンテンツを配信!

JA共済だからこそ
お届けできる食・健康・
地域情報等、価値の
高いくらしをつくる
情報が満載!



※画像はイメージです。実際の賞品とは異なる場合があります。※賞品のデザイン・仕様・機種等は変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

2つのプロジェクトで、みなさまの
豊かな生活づくりをサポートしていきます。

げんきなカラダ
プロジェクト

みなさまの健康増進、げんきなカラダづくりをサポートする
プロジェクトです。一緒にげんきなカラダを作りましょう。

ご契約者さま向けサービス(一部)
健診結果チェック、JA共済の脳トレ……などなど

あんしんくらし
プロジェクト

みなさまの安心安全な暮らしをサポートするプロジェクト
です。一緒に身近な災害やリスクに備えましょう。

ご契約者さま向けサービス(一部)
修理・リフォーム業者紹介、車両・農機等盗難防止サービス……などなど

※サービスのご利用には一定の条件があります。
※これらのサービスは令和5年4月時点のものであり、将来廃止・変更する場合がございます。

専用ホームページでは、健康増進や防災・減災等の
サービスのご紹介、各種イベントのご案内、お役立ち
情報などを掲載しています。ぜひご覧ください!

詳しくは
コチラ



お伺した
担当者

県番号:

組合番号:

組合名:

支店(所)名:

担当者名:

メモ欄:

キャンペーンについて:お近くのJAにお問い合わせください。抽選について:厳正なる抽選のうえ、当選者を決定いたします。当選者の発表は賞品の発送、お届けをもってかえさせていただきます。※ご提供いただいた個人情報はJAおよびJA共済連の事業ならびに各種サービスのご提供・ご案内・充実等の目的以外には利用いたしません。また、JA共済は「個人情報保護方針」を定め、個人情報の保護に努めております。※当選の権利を他人に譲渡したり、金品に交換することはできません。当キャンペーンの当選者は、JA共済連が同時期に実施する他のキャンペーンで当選できない場合があります。

通信料はご利用者様のご負担となります。Webマイページは、一定の登録条件があるため、一部の方はご利用いただけない場合がございます。また、お使いのスマートフォンの機種・設定等によってはご利用いただけない場合があります。

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

23489000014

賠償リスクに備えられていますか？

保障内容をわかりやすく
動画で紹介しています。
詳しくはこちら▶



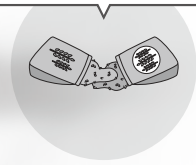
草刈機を使って草刈中、
小石をはねて他人の車を
キズつけた。



畑で農薬を散布していた
ところ、操作を誤り、
隣接する農家の畑に
飛散し、生育不良となった。



蕎麦(アレルギー物質)が
混入した小麦が出荷先で
他の生産者の小麦と
混ざり、出荷先で蕎麦の
除去作業が発生した



このようなことが起こった場合、
相手方への賠償責任として
多額の賠償金支払いが発生
することがあるため、
リスクに備えておく必要があります。



農業にともなう賠償リスクに備えられる

農業者賠償責任共済



施設賠償

- ・農地や農業施設の不備による賠償責任を保障。
- ・農作業上の過失による賠償責任を保障。



生産物賠償

- ・生産物によって生じた賠償責任を保障。



保管物賠償

- ・他人から預かった物に対する賠償責任を保障。



生産物回収費用

- ・生産物賠償等にもないかかった回収費用を保障。

安心

幅広い賠償責任をカバー
多くの農業者共通の4つのリスクに
対して一つの共済で総合保障。

施設賠償 リスク	生産物賠償 リスク
保管物賠償 リスク	生産物回収 費用リスク

シンプル

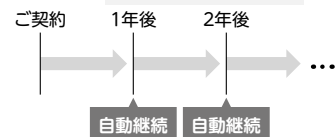
わかりやすい共済掛金設定
基準となるのは農地面積と
ご希望の支払限度額のみ。

3つのプランをご用意

3,000 万円 コース	5,000 万円 コース	1億円 コース
--------------------	--------------------	------------

簡単

自動継続で手間いらず
1年で自動継続するため、
面倒な継続手続き等は不要*。



*農地面積に変更がある場合等を除く

共済掛金

(共済期間:1年間) (2023年4月時点)

農地面積	支払限度額		
	3,000万円コース	5,000万円コース	1億円コース
0.5ha未満	5,760円	6,500円	8,050円
0.5ha以上 1ha未満	6,950円	7,850円	9,720円
1ha以上 2ha未満	8,390円	9,470円	11,730円
2ha以上 4ha未満	10,120円	11,430円	14,150円
4ha以上 20ha未満	18,610円	21,010円	26,010円
20ha以上 50ha未満	48,280円	54,520円	67,490円
50ha以上 100ha未満	75,210円	84,920円	105,130円
100ha以上 200ha未満	92,830円	104,810円	129,770円
200ha以上 300ha未満	105,820円	119,470円	147,910円
300ha以上 400ha未満	114,360円	129,120円	159,860円
400ha以上 500ha未満	120,760円	136,340円	168,810円

加入例 所有または管理している
農地面積が3haの農業者の場合

3,000万円コース 共済掛金 10,120円

(2023年4月時点)

ポイント1

1日あたり約30円で保障

ポイント2

共済掛金は必要経費として
計上可能(法人は損金算入可能)

あわせて考えておきたい農業を取り巻くリスクについて、裏面もご確認ください。

その他の農業を取り巻くリスクに備えられる共済は以下になります。

生活障害共済

病気やケガによって、身体障害状態(身体障害者手帳等級1～4級)になった場合を保障する共済

【例えば、以下のような場合に保障します】

病気や農作業中の事故によって身体障害状態となった。



特長1	公的な制度に連動したわかりやすい保障 身体障害者手帳制度(公的制度)と連動しており、支払可否が明確。また1～4級の障害を保障対象とし、分かりやすい保障。
特長2	幅広い保障 病気やケガなどの原因を問わずに、身体の障害状態を支払いの基準に。
特長3	選べる2つの受け取り方 一時的な支出に備える「一時金型」、継続的な収入減・支出増に備える「定期年金型」から選択可能。

※この共済には、死亡時における保障はありません。※(一時金型の場合)生活障害共済金をお支払いした場合にはご契約は消滅します。※責任開始時以後に生じた病気またはケガによる場合に限りです。※身体障害者福祉法に定める1～4級の障害に該当し、その障害に対して、同法にもとづき1～4級の身体障害者手帳が交付された場合に限りです。

農作業中傷害共済

ご本人やご家族等が農作業中の事故により、ケガをされたり、死亡された場合を保障する共済

【例えば、以下のような場合に保障します】

草刈中に機械の誤操作で、ケガをしました。



トラクターを運転中に倉庫に衝突してしまい、亡くなってしまった。



特長1	ご本人はもちろん、ご家族、雇用された方も保障 0歳から99歳までご加入いただけます。また、記名被共済者限定特約を付加することで、集落営農・農業法人のオペレーターなどの農業従事者を個々に保障することができます。
特長2	迅速な共済金の支払いが可能 ケガの部位・症状に応じて共済金の額が決まるため、迅速に共済金を支払うことが可能。また治療期間中でも共済金の受け取りが可能。
特長3	幅広い支払い範囲(ケガを原因とする) 農作業中の事故の場合なら入院・手術・通院のすべてが保障対象*。さらには死亡や後遺障害などのものもその時まで保障が可能。

*部位・症状に応じて保障

建物更生共済

自然災害や火災によって、農業用施設が損壊した場合を保障する共済

【例えば、以下のような場合に保障します】

集中豪雨により近くの河川が氾濫し、農業用施設が水没した。



火災によって農業用施設が全焼した。



特長1	自然災害でも安心 台風や洪水、地震などの自然災害による損害にもしつかりと保障可能。
特長2	満期共済金あり 満期時には満期共済金を受け取ることができるため、施設修繕や事業資金として活用が可能。
特長3	ケガや死亡も保障 契約した施設に発生した火災や自然災害によりケガをした場合、傷害共済金の受け取りが可能。

自動車共済
日常生活賠償責任特約* or 賠償責任共済

日常生活に関して発生した事故による第三者への賠償を保障する共済

【例えば、以下のような場合に保障します】

自転車を運転中、他人にケガをさせてしまった。



ベランダの老朽化により友人が板を踏み抜いて足にケガをしてしまった。



特長1	日常生活上の賠償リスクを保障 日常生活で生じた事故や住宅を原因とした第三者への賠償リスクを保障。
特長2	1契約で複数人が保障対象 1契約で記名被共済者本人だけでなく、その配偶者、同居の親族、別居の未婚の子なども保障対象。

*自動車共済の特約のため、単独での加入は出来ません。

※お支払いには所定の条件があります。

この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

お問い合わせは

JA共済ホームページアドレス <https://www.ja-kyosai.or.jp>

JA共済の資料請求サイト



はじめて共済

検索

<https://shiryo.ja-kyosai.or.jp>

本サイトから「ひと・いえ・くるま」各共済の資料請求・掛金試算ができます。



23481250347



自動車事故発生時の

現場急行サービス



夜間・休日も対応します！



平日の日中

JAの職員が現場に駆けつけます

事故がおこってしまったら…

夜間・休日

ALSOKの対応員が現場に駆けつけます

■平日 0時～8時
17時～24時

■土日祝日 終日

夜間・休日現場急行サービスとは

- JA自動車共済にご加入のみなさまが事故に遭われた時、ご希望があれば事故現場に「JA職員またはALSOKの対応員」が急行します。
- 現場では今後の事故処理対応の説明やアドバイスを行います。

JA共済事故受付センター



0120-258-931

ジコはクミアイ

*JA共済事故受付センターでの事故受付時に現場急行が必要か否かを確認します。

*事故現場からお電話をいただき、ご利用者さまが現場急行を希望された事故が対象となります。

□<夜間・休日現場急行サービス>

受付時間：平日は0時～8時・17時～24時、土日・祝日は終日受付

ご契約JAの営業時間内はJAまでご連絡ください。

□JA営業時間内に上記フリーダイヤルにご連絡いただいた場合はJAへ転送します。



- 緊急119、警察110もお忘れなくご連絡をお願いします。
- 出勤地点から事故現場まで30分超を要する場合や高速道路上、離島、山間部などの一部の場所ではサービスの対象外となる場合があります。
- 自損事故などの車両単独事故については、レッカー手配と電話によるアドバイスなどの初期対応サービスとなり、原則、現場急行は行いません。

お問い合わせ

0120258931000371

JA自動車共済の
安心サービス

JA共済

レッカーサービス

24時間
365日受付

事故または故障により自力走行不能となった場合*に
レッカー車で現場に急行し、最寄りの修理工場等まで
お車をけん引します。



*「自力走行不能となった場合」とは、
他社自動車事故または故障等により、
自力で移動することができない状態
または法令により走行しては
いけない状態をいいます。

右記の費用はサービスご利用者
さまのご負担となります。

2019年4月から

けん引無料範囲が
100kmに拡大!

JAF 会員向けサービスとして

けん引無料範囲が115kmに拡大!

特殊作業(クレーン等の操作)費用について
50,000円(税込)を限度としてサービスの
対象となりました。

- 現場から100kmを超過した場合の超過kmに応じたけん引にかかる費用
- 高速道路等の有料道路を使用した場合の被共済自動車にかかる通行料金
- 特殊作業を行う引上げにかかる費用のうち、50,000円(税込)を超える費用
- 24時間を超過した被共済自動車の一時的保管にかかる費用

ロードサービス

故障・トラブルにより自力走行不能となった場合*に
対応業者が現場に急行し、お車の応急対応を行います。



24時間
365日受付

*「自力走行不能となった場合」とは、他社
自動車事故または故障等により、自力で
移動することができない状態または法令により
走行してはならない状態をいいます。

以下の費用はサービスご利用者さまのご負担となります。
●事故発生時に応じた超過時間に応じた時間にかかる費用
●車載用燃料ポンプ・オイル・バッテリー等の交換

主な対応作業内容例

- バッテリーの点検
- ジャンピング バッテリー上のリザーブケーブル接続による
エンジンスタート作業
- ガス欠時のガソリン補充作業
- スタック (はかるみ等でスリップした状態)からの
引上作業 車道の走行に不適合な箇所や立ち入りが
禁止されている場所での作業は有料

30分程度で対応可能な応急対応が無料!

JAF 会員向けサービスとして

30分を超過した場合の超過時間に応じた
作業にかかる費用について、5,000円(税込)を
限度にサービス対象となります。



事前に、JAまたはJA共済サポートセンターに要請された場合のみ
本サービスの対象となりますので

ご自身で手配された場合は本サービスの対象外となります!

※JAF会員であるご利用者さまについては、ご利用者さまのご了承のもと、JA共済事故対応センターからJAFへ手配する場合があります。
※各種サービスについて、交通事情、気象状況等により対応業者の到着に時間がかかる場合またはサービスのご提供がでない場合があります。
※本資料は各種サービスに関するすべての内容を記載しているものではありません。サービスのご利用条件・価格範囲など、詳細につきましては「契約の
しおり」を必ずご確認ください。サービスの利用にあたっては一定の条件があります。
※レッカー・ロードサービスはご契約の車種によって対象外となる場合があります。

レッカー ロードサービスは ク ミ アイ

JA共済サポートセンター
+各種トラブル、まずはお電話ください+

0120-063-931

JA女性部に入りませんか??



JAしまね出雲女性部

JAしまね出雲女性部って??

- 仲間作り・食農教育や地産地消をすすめる活動
- 環境保全活動などを行っています!
- そして、自分たちの思いをかたちにできるのが女性部です♪

こんなメリットが!?

- ✿ 女性部まつりなど楽しいイベントがもりだくさん♪
- ✿ 料理・手芸・環境保全活動など、
毎月催しものをご案内します♪
- ✿ 毎週木曜日はラピタ女性部デー♪
- ✿ 給油所で使える値引券プレゼント♪

加入するには??

お住まいの地域のJA各支店にてお手続きください。お待ちしております♪

(1,000円程度の年会費が必要になります。)

詳しくは各支店にお問い合わせください)

フレッシュミズ出雲

※50歳以下の方はぜひ♪

次世代を担う、概ね50歳までの方を対象に、食と豊、子育てといったキーワードを軸に、自分たちの“やりたい”“楽しい”を活動として実施しています♪



THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS

日本農業新聞 電子版

お申し込み






日農電子版

新聞よりお得!

月額料金 2,403円 (税込)




2023年度から
もっと使いやすく

電子版でできること

-  **いつでも、どこでも**
スマホやタブレットを使い、お好きな時間と場所で、情報収集ができます。
-  **過去記事検索が30日分**
見逃した記事もさかのぼって読むことができます。検索で欲しい情報を効率的に集められます。
-  **クリップ機能で記事を保存**
気になる記事を最大200件まで保存できます。「まとめ読み」にも役立ちます。

閲覧期間が7日分から
30日分に大幅拡大

紙面ビューアーの特長

-  **読みやすさ、そのまま**
いつもの紙面と同じレイアウトです。
-  **文字を大きく**
紙面を拡大・縮小すれば、お好みの大きさに文字サイズを調整できます。
-  **紙面丸ごと印刷できる**
すべての面が印刷可能。大事な記事の保存やスクラップに役立ちます。



主なコンテンツ

スマホでも見やすく
リニューアル

- 1 記事カテゴリー**
「営農技術」「ビジネス」「地方版」など、カテゴリーを選んで記事が読めます。
- 2 アクセスランキング**
電子版で多く読まれた記事トップ5を紹介。農業界で注目の話題や関心事、トレンドがつかめます。
- 3 写真・動画**
新しい技術や農業資材を、映像と音声で詳しく紹介します。
- 4 netアグリ市況**
青果(野菜・果実)、花、畜産などの全国主要市場での取引結果を即日公開します。

新聞とセット購読は



新聞購読料プラス **1,100円** (税込)

※「併購申し込み」はクレジットカード払い限定です。

- 初回のみ、購読開始月は月末までの料金がかかりません(無料期間中の解約はできません)。
- 電子版は個人向けサービスです。法人プランはございません。なお、法人代表者が個人でお申し込みいただくことは可能です。

電子版のお問い合わせやお申し込みは、ふれあい福祉課 0853-21-6013 までご相談ください。

各部からのお知らせ

島根県農業協同組合 (JAしまね)

JA・正組合員 加入のご案内

JA (農業協同組合) は、食と農を基軸とする地域に根差した「協同組合」です
組合員の一人ひとりが力を合わせ、みんなの願いをかなえていく組織です

JAの正組合員になりませんか？

JAでは、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に積極的に取り組んでいます。

JAしまねの正組合員になって、JAをさらに積極的に活用しませんか？

営農指導や農業融資、農業振興支援対策など各種支援策をご利用いただけます。お気軽にご相談ください。

正組合員になるための資格

JAしまねの地区内に住所、または従事する農地があり、耕作面積が2アール以上または農業従事日数が年間30日以上ある方。
※上記要件を満たさない方は准組合員としてご加入いただけます。

詳しくはJAまでお問い合わせください。

正組合員加入に必要な書類等

- 新規加入の場合
 - 組合員加入申込書
 - 出資金一口(1,000円)以上
 - ご印鑑、本人確認書類
- 持分譲受による加入の場合
 - 持分譲渡による加入申込書
 - 出資金一口(1,000円)以上の譲受
 - ご印鑑、本人確認書類
- 資格変更(准から正へ)の場合
 - 届出事項変更届
 - ご印鑑、本人確認書類

よくあるご質問

Q 組合員にならないとJAは利用できないの？

☞ 組合員以外の方でもJAを利用できますが、組合員になると、さまざまな事業を幅広く利用することができます。

Q 組合員は誰でもなれるの？

☞ 農家の方はもちろん、農家以外の方も組合員になることができます。JAしまねの地区内に住んでいる方、組合員の家族としてJAを利用している方、勤め先がJA管内の方等は、JAに出資することで組合員になることができます。組合員には正組合員と准組合員があります。

Q 正組合員と准組合員は何が違うの？

☞ 事業利用に関しては、正組合員も准組合員も同等のサービスを受けることができますが、JAの事業や役員を決める総代会での議決権や、JA事業への意思反映や運営参画については正組合員のみ認められています。

Q 正組合員になると出資金以外に負担が発生するの？

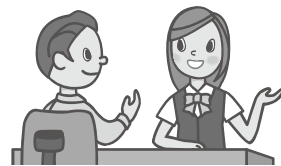
☞ JAが行う営農指導にかかる経費の一部について、賦課金としてご負担いただいております令和4年度は正組合員世帯1戸あたり1,500円を徴収させていただきます。

Q 一世帯で2人以上正組合員になれるの？

☞ 可能です。JAでは正組合員1戸複数化運動に取り組んでおります。また、新たに賦課金が発生することはありません。

Q 出資金は何に使うの？

☞ 出資金はJA事業を営むうえで貴重な財源となります。長期的かつ安定的な事業の運営、農業施設ほか各施設の充実に利用させていただきます。



JALしまねではさまざまな農業支援を行っています

TAC訪問活動の様子



担い手ドック



JALしまねのこと、もっと詳しく！
<https://ja-shimane.jp/>



出雲地区本部

JAしまねの**基本理念**

「人と自然が共生する、光り輝く未来の創造」

1. 地域の資源を生かし、希望と活力に満ちた農業を実現します

1. 地域の文化を守り、心豊かに安心して暮らせる地域社会を創造します

1. 水と緑と人を育み、豊かな大地と食を次世代に引き継ぎます

事業内容のご紹介

JAしまねは、地域農業を支える事業に全力を尽くすとともに、地域のくらしに関わる事業も幅広く行っています。

ライフイベント	新社会人 車の購入	結婚 マイホームの購入	誕生・子育て	退職・老後	万一のとき	営農
信用事業	口座開設、給与振込、JAカード、JAネットバンク		定期貯金、定期積金			設備資金の調達 農業関連ローン
	マイカーローン		住宅ローン			
	教育ローン		退職金運用、年金受取			
	各種共済金の受取		農業リスク診断活動			
共済事業	生命共済、医療共済・がん共済、年金共済		自動車共済、自賠責共済			各種共済
	建物更生共済		子ども共済			みどり国民年金
	介護共済		災害支援活動			事業リスク向け保険
	肥料・農薬の販売		農機具の販売、修理・整備			営農指導
営農・ 経済センター	ガソリンの給油		LPガスの供給			肥料・農薬の販売 農機具の販売、 修理・整備
JA-SS・ LPガスセンター	地元農畜産物の販売、地産地消		生活用品の販売			施設の重油供給
ファーマーズ マーケット等	『家の光』、『やさい畑』		『ちゃぐりん』			地元農畜産物 の出荷
生活店舗	『家の光』、『やさい畑』		『ちゃぐりん』			生活用品の販売
教育文化活動	『家の光』、『やさい畑』		『ちゃぐりん』			『家の光』、『地上』、 『ちゃぐりん』、 日本農業新聞

詳細は、お近くの支店へお問い合わせください。

葬祭

介護福祉

JAしまねではさまざまな活動をしています

芋ほり体験

JAバンクの教材本贈呈 管内の小学5年生へ

問い合わせ先

島根県農業協同組合（JAしまね） 出雲地区本部 企画総務部 総務課
〒693-8585 島根県出雲市今市町106-1
TEL：0853-21-6011 FAX：0853-21-6005

支店再編の取組みについて

JAしまねの収益環境が大きく変化すること等を踏まえ、出雲地区本部では、支店再編第1ステップとして、令和4年度に7支店のブランチインブランチ(店舗内店舗)化、ふれあい店14店舗の無人化を実施しました。

現在、第2ステップとして中学校区単位1支店を基本に、支店再編の具体化について、再編検討委員会を設置し検討を進めています。

1. JA事業を取り巻く情勢

- ・人口減少や少子高齢化の加速による事業量の減少
- ・コロナ禍以降の非対面型サービスの拡大

信用事業

- ・マイナス金利政策による利ざやの縮小、農林中央金庫からの奨励金削減に伴う収益の減少

共済事業

- ・満期解約等による共済保有高減少に伴う収益の減少

購買事業

- ・競合店の出店攻勢による売上高減少に伴う収益の減少

2. 将来に向けた支店再編の全体像

中学校区単位1支店を基本とする

現在**16支店**+出雲支店+出雲市役所支店 ※ブランチインブランチは1支店とカウント

将来**12支店**+出雲支店+出雲市役所支店

3. 実施時期

令和7年度以降を想定

隣接店舗との距離、地域特性、広域地域インフラの確保などを考慮し、可能な限り組合員・利用者の皆様の利便性を損なわないよう検討を進めていきます。

JALしまね

SDGs目標達成に向けた取り組み



JALしまね



SDGs目標達成に向けた取り組み

- ・JALまねが掲げる「人と自然が共生する、光り輝く未来の創造」という基本理念は、SDGsが掲げる基本理念である「誰一人取り残さない」と共通するものです。
- ・JALまねでは、組合員と地域の暮らしを守ることを目的に、自己改革を通じてSDGsの目標達成に貢献しており、JALまねの行う各事業はSDGsの目標と親和性が高く、引き続き農業協同組合として各事業を展開し、SDGsの目標達成に向けて取り組みます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「持続可能な開発目標 (SDGs)」とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。

〔外務省ホームページより〕



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な食料の生産と農業の振興



JALまねでは、持続可能な農業を実現するため、様々な担い手に対して積極的な支援、活動を通じ、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」を目指しています。

- 新規就農者を含む地域の担い手の育成
- 農業振興支援事業の実施
- スマート農業の推進
- 島根県農畜産物の安全安心の取り組み

安心して暮らせる持続可能で豊かな地域社会づくり



JALまねでは、豊かなくらしやすい地域づくりのための、ふれあい活動として「くらしの活動」に取り組み、活動を通じ、「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」を目指しています。

- 食と農に関する活動
- 地域貢献活動
- 支店ふれあい活動

農業生産における 環境負荷の軽減の取り組み



JALまねでは、自然の恩恵を地域に根ざすエネルギーとして、安全なクリーンなエネルギーの活用・確保に向けた取り組みを行っています。

- 小水力発電
- 太陽光発電等

地域社会への貢献



JALバンク、JA共済は組合員・利用者にも安心と満足を提供するため、地域貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

- 地域社会への安定的な金融サービスの展開
- 共済仕組みによる保障提供サービスの展開

持続可能な フードシステムの構築



JALまねでは、地域で生産された新鮮な農畜産物が、地域内で直接販売され、最後まで安全に消費されています。また、6次産業化により生産振興や生産者手取り増大につながるよう、地場産品による特産品開発・商品開発も進めています。

- 地産地消活動
- 直売所・ファーマーズマーケット
- 加工事業 ●販売促進活動

多様な関係者・仲間との 連携・参画



- JALまね支店ふれあい活動・JA女性部統一行動「おもてなしプロジェクト」の実践
- JALまね、JALまね女性部、鳥根県農協青年組織協議会が協力し、新型コロナウイルス感染拡大の影響により困窮している大学生へ米を支援
- 地域の方や子供たちに向けての農業体験、食農教育活動

M E M O

A series of horizontal dashed lines for writing.



〒693-8585 島根県出雲市今市町106番地1
TEL (0853) 23-3311(代) <https://ja-shimane.jp/izumo/>